

入 札 説 明 書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則（平成17年米子市規則第106号）及び米子市会計規則（平成17年米子市規則第44号）を承知のうえ参加してください。

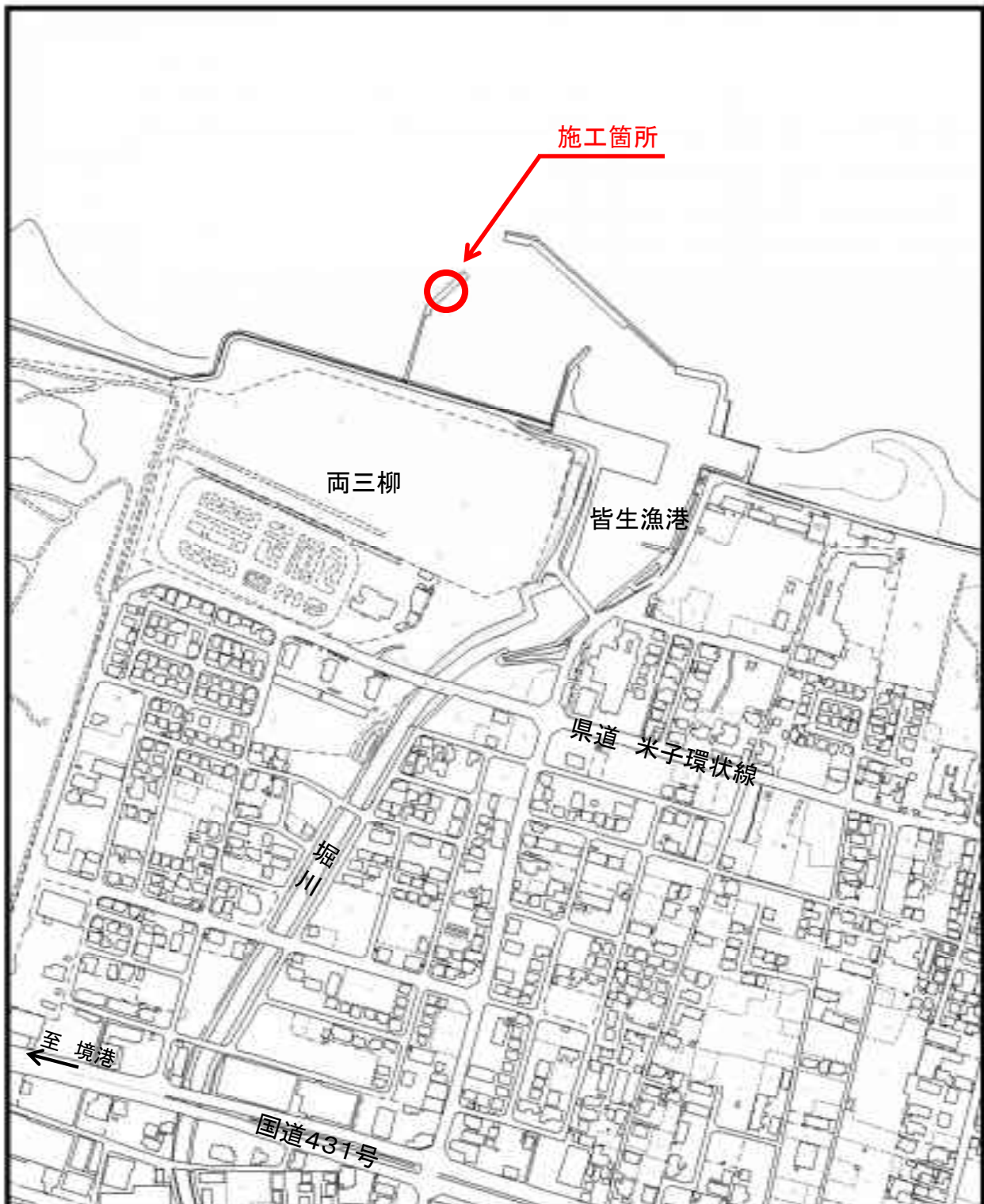
記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工 事 名		皆生漁港西防波堤保全工事		
	工 事 場 所		米子市両三柳地内	工期	契 約 日 から 令和7年3月31日まで
契 約 条 項 を 示 す 場 所		米子市総務部契約検査課			
担 当 課		水産振興室			
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除		
現 場 説 明 会		なし			
開 札 の 日 時 及 び 場 所		日時 場所	令和6年8月27日 午前9時30分 本庁舎202会議室 開札		
契 約 保 証 に 関 する 事 項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。				
	(1) 契約保証金の納付				
	(2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供				
	(3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）の保証				
	(4) 公共工事履行保証証券による保証				
		(5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金 部 分 払	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る			
	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可			
入札に関する 注 意 事 項	1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。				
	2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。				
	3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。				
	4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。				
	5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。				
	6. 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。				
	7. 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3（ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。）以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。				
	8. 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする				
	9. 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格（円未満切捨て（単価契約を除く。））とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。				
	10. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。				
	11. 入札回数は、1回とする。				
	そ の 他 の 注 意 事 項	1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。			
2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。					
3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事（通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。）に3件を超えて従事することはできないものとする。					
4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。					
5. 工事現場に配置する技術者等（主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。）は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。）が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。					
施工に関する 注 意 事 項	1. 工事設計図書 別紙のとおり				
	2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。				
	3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するように努めること。				
	4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。				
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格 ￥131,736,000					
最低制限価格 (直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費5.5/10) ×1.1					

工 事 設 計 書

令和 6 年度	工事名	皆 生 漁 港 西 防 波 堤 保 全 工 事				
		部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日 から 令和7年3月31日 まで					
工 事 場 所	米子市 両三柳 地内					
工 事 概 要	施工延長 L= 21.3 m					
	海上地盤改良工		一式			
	基礎工		一式			
	本体工(ブロック式)		一式			
	被覆・根固工		一式			
	上部工		一式			
	付属工		一式			
	消波工		一式			
	構造物撤去工		一式			
仮設工		一式				

位置図



設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
海上地盤改良工				式	1	
	床掘工			式	1	
		グラブ床掘	水中掘削 (レキ混り土砂N値30未満) 海上運搬	m3	90	
			水中掘削 (砂質土砂N値10～30未満) 海上運搬	m3	190	
	土運船運搬工			式	1	
		土運船運搬		m3	270	
基礎工				式	1	
	洗掘防止工			式	1	
		洗掘防止	合成樹脂系マット敷設	m2	146	
	基礎捨石工			式	1	
		基礎捨石	捨石:10kg～100Kg	m3	292	
		捨石本均し(水中)	±5cm	m2	109	
		捨石荒均し(水中)	±30cm	m2	110	
本体工(ﾌﾟﾛｯｸ式)				式	1	
	本体ﾌﾟﾛｯｸ据付工			式	1	
		本体ﾌﾟﾛｯｸ据付	上段, B2.20×H1.75×L2.50 撤去・復旧	個	8	海上一連方式 W=21.99t
			上段, B1.80×H1.75×L2.50 撤去・復旧	個	8	海上一連方式 W=17.96t
			上段, B1.80×H1.75×L1.25 撤去・復旧	個	1	海上一連方式 W=8.99t
			上段, B2.20×H1.75×L2.50 撤去・復旧	個	8	海上一連方式 W=22.99t

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
			上段, B2.20×H1.75×L1.25 撤去・復旧	個	1	海上一連方式 W=11.13t
			下段, B2.20×H1.75×L2.50 撤去・復旧	個	15	海上一連方式 W=21.99t
			下段, B2.20×H1.75×L1.25 撤去・復旧	個	1	海上一連方式 W=11.13t
			下段, B1.80×H1.75×L2.50 撤去・復旧	個	8	海上一連方式 W=17.96t
被覆・根固工				式	1	
	被覆ﾌﾞﾛｯｸ工			式	1	
		被覆ﾌﾞﾛｯｸ製作	2t型	個	60	
			4t型	個	8	
		被覆ﾌﾞﾛｯｸ据付	2t型	個	60	海上一連方式
			4t型	個	8	海上一連方式
	根固ﾌﾞﾛｯｸ工			式	1	
		根固ﾌﾞﾛｯｸ製作	B1.50×H0.80×L2.50	個	10	
		根固ﾌﾞﾛｯｸ据付	B1.50×H0.80×L2.50	個	10	海上一連方式 W=6.23t
上部工				式	1	
	上部ｺﾝｸﾘｰﾄ工			式	1	
		支保	支保組立組外（重力式） 海上施工	m	43	
		足場	鋼製枠組足場架払（重力式） 海上施工	m2	213	
		型枠	鋼製型枠組立組外（重力式） 海上施工	m2	213	
		伸縮目地	t=10mm	m2	111	

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
		コンクリート	陸上コンクリート打設, ポンプ車 打設, $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	403	
付属工				式	1	
	付属設備工			式	1	
		立入防止柵設置	立入防止柵設置	式	1	
消波工				式	1	
	消波ブロック工			式	1	
		消波ブロック	4t型撤去・据付 (再利用)	個	30	海上一連方式
構造物撤去工				式	1	
	取壊し工			式	1	
		コンクリート取壊し	無筋構造物 静的破砕	m3	403	
			構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 (二次破砕)	m3	403	
	撤去工			式	1	
		コンクリート殻撤去		m3	403	
		ブロック撤去	根固ブロック B1. 50×H0. 80×L2. 50	個	10	海上一連方式
			被覆ブロック 2t型	個	42	海上一連方式
			被覆ブロック 4t型	個	8	海上一連方式
			構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工	m3	482	
		洗堀防止マット撤去	合成樹脂系マット	m2	114	
		立入防止柵撤去		式	1	

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
		運搬処理工		式	1	
			殻運搬 無筋コンクリート 機械積込	式	1	殻処分1,132t
			現場発生品運搬 洗掘防止マット、土のう袋	t	0.8	処分0.8t
			現場発生品運搬 立入防止柵	t	2.1	スクラップ2.1 t
仮設工				式	1	
	仮設道路工			式	1	
		工事用道路盛土		式	1	
		土のう	仕拵・積立・撤去	式	1	
		大型土のう	製作・設置・撤去 購入土	式	1	
		敷鉄板	設置・撤去 1524×3048×22	式	1	
		工事用道路盛土撤去	掘削	式	1	
		残土処理工	土砂等運搬	式	1	
共通仮設費				式	1	
	運搬費			式	1	
		仮設材運搬費	敷鉄板	式	1	
			汚濁防止膜	式	1	
	事業損失防止施設費			式	1	
		汚濁防止工		式	1	
	回航費			式	1	

設計数量総括表

[illegible]

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から 20 日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成 17 年 11 月 15 日付第 200500080172 号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第 25 条第 5 項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第 26 条第 5 項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第 26 条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第 25 条」と読み替えるものとする。

契約書第 25 条第 6 項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第 25 条第 6 項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和6年6月1日改正
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ <u>港湾工事共通仕様書</u>	
工程	① （他工事等との調整） ② （部分完成、着工保留） ③（施工時間） ④ （余裕期間設定工事） ⑤ （鋼材の調達の遅れによる工期の延長） ⑥（週休2日工事）	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____（すること・しないこと）。 本工事の施工時間は、<u>8：30 ～ 17：00</u>とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市週休2日工事実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。
用地関係	① （用地・物件等未処理）	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査） ② （支障物件） ③ （立木の置き場所）	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、〔未調査〕調査済み]である。 _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
公害対策	①（騒音振動対策）	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	①（交通安全施設等）	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>26</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 _____ 名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計 <u>52</u> 名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水濁水処理	①（濁水処理）	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	【建設発生土（処理）】 ①（他工事等流用） ②（建設技術センター） ③（民間残土受入地） ④（土質改良プラント）	建設発生土は <u>米子</u> 市・町・村 <u>奥谷</u> 地内の <u>新池</u> 工事現場に運搬（片道運搬距離 <u>6.5</u> km）するものとする。 建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり円をセンターに支払うこと。 建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり _____ 円を _____ に支払うこと。 建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。なお、処理費として1 m³当たり _____ 円を _____ に支払うこと。
建設副産物の処理	【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ⑤（分別解体等） ⑥（他工事等流用） ⑦（再資源化施設への搬出） （施設の名称・受入れ費用） （受入れ時間帯） （受入れ条件） ⑧（木材市場等へ売却） ⑨（最終処理等） ⑩（産業廃棄物の処理に係る税）	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。 なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1 m³ 当り <u>7,416</u> 円 アスファルト塊 1 m² 当り _____ 円 建設発生木材 1 m³ 当り _____ 円 [Co 雑割材・ _____] は、 _____ 市・町・村 _____ 地内 _____ 工事現場に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。 コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。 コンクリート塊 <u>米子</u> 市・町・村 <u>夜見町</u> 地内の <u>（有）大成商事</u>（運搬距離 <u>4.2</u> km）、費用 1 t 当り <u>1,200</u> 円 アスファルト塊 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____（運搬距離 _____ km）、費用 1 t 当り _____ 円 建設発生木材 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____（運搬距離 _____ km）、費用 1 t 当り _____ 円 その他（廃プラスチック類） <u>境港</u> 市・町・村 <u>昭和町</u> 地内の <u>三光（株）昭和工場</u>（運搬距離 <u>15.7</u> km）、費用 1 t 当り <u>30,000</u> 円 8 時～17 時（平日） ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は 500mm 以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm 以下、長さ _____ m 以下であること。 エ 2 次公害発生のある恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。 建設発生木材は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ への搬出（片道運搬距離 _____ km）を想定し、 _____ 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。 _____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 _____ km）を想定し、その費用として 1 t 当たり _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____ 円見込んでいる。

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	①（建設発生土の使用） ②（再生資材の使用）	_____ 工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。 1) C 〇 雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。 2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。 3) ・再生クラッシャーラン〔規格：_____ 〕は、使用箇所：_____ に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：R S - _____ 〕は、使用箇所：_____ に使用する。 4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格：_____ 〕は、使用箇所：_____ に使用する。 5) その他再生資材〔資材名：_____ 〕〔規格：_____ 〕は、使用箇所：_____ に使用する。
工 事 用 道 路	①（農地の一時転用について） ②（農地の賃貸借）	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。（該当がなければ記載を削除）】 受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。 ア _____ の用途に使用するため、_____ 市・町・村 _____ 番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
仮設備		

現 場 説 明 書

特記事項4

その他	①（労災補償に必要な保険の付保）	本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。 本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する→しない〕。 下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。 実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。 地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。 1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。
	②（現場環境改善）	
	③（関係機関協議等）	受注者は米子市漁業協同組合及び皆生漁港関係者との関係機関協議に際し、主体となって参加するとともに、地元要望等に対し誠実に対応すること。 なお、地元要望等に際し設計変更の手続きが必要となった場合は、発注者と協議を行うこと。

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ その他()			
工事の種類		☐ 新築工事 ☒ 維持・修繕工事 ☐ 解体工事 ☐ 電気 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ 下水道 ☐ 鉄道 ☐ 電話 ☒ その他(港湾構造物工事)			
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		☒ コンクリート ☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☐ アスファルト・コンクリート ☐ 木材			
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 _____ 年 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 ☐ 住宅 ☐ 商業施設 ☐ 学校 ☐ 病院 ☐ その他() 敷地境界との最短距離 約 _____ m その他()			
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所		作業場所 ☒ 十分 ☐ 不十分 その他()		
	搬出経路		障害物 ☐ 有() ☒ 無 前面道路の幅員 約 10.0 m 通学路 ☐ 有 ☒ 無 その他()		
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		☐ 有() ☒ 無		
	他法令関係(解体・維持・修繕工事のみ)	石綿(大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	☐ 有 特定建設資材への付着(☐ 有 ☐ 無) ☒ 無		
	その他				
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程		作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
	①仮設		仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	②土工		土工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	③基礎		基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	④本体構造		本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	⑥その他 (上部コンクリート工)		その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		☐ 上の工程における⑤→④→③の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量の 見込み(解体工事のみ)		トン			
廃棄物発生見込み量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み 1132トン	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注) ☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☒ ⑥
			☐ アスファルト・コンクリート塊	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			☐ 建設発生木材	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他		
備考					

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

積 算 参 考 資 料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 設計書 当初 06-*****-60810-10 0 1 実施単価 30 米子市 00-06.07.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 係数ランク 工期算定区分 週休二日補正係数	19 港湾構造物工事 01 率計上する（地方部） 23 地方港湾・一般交通影響有 00 通常工事 0％ 01 金銭保証（0. 0 4％） 01 豪雪割増あり 01 万円止め（漁港） 01 係数ランク 1 01 算出する 12 月単位の週休 2 日				

本工事費 内訳書

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
護岸・岸壁・物揚場						Y1J04 (ⅴⅴⅴ1)
			一式			
海上地盤改良工						Y1J0401 (ⅴⅴⅴ2)
			一式			
床掘工						Y1J040101 (ⅴⅴⅴ3)
			一式			
グラブ床掘						Y1J04010102 (ⅴⅴⅴ4)
			m3			
グラブ床掘 アンカー式 鋼D2.5m3 レキ混り土砂N値30未満	90	m3				S5020 00 A=1,B=5,C=0.85,D=1,E=1,F=0,G=0 単第0 -0027 表 060710
グラブ床掘 アンカー式 鋼D2.5m3 砂質土砂 N値10～30未満	190	m3				S5020 00 A=1,B=4,C=0.85,D=1,E=1,F=0,G=0 単第0 -0030 表 060710
グラブ浚渫船(普通地盤用)拘束 アンカー式 鋼D2.5m3	1	一式				S5001 00 A=1,B=1.0 単第0 -0031 表 060710
土運船運搬工						Y1J040103 (ⅴⅴⅴ3)
			一式			

本工事費 内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土運船運搬						Y1J04010301 (1^ 14)
			m3			
土運船運搬(近距離) (土) 鋼 300m3積 (引) 鋼D 500ps型 運搬距離 1 km						S5010 00 A=1,B=1.0,C=35.7,D=0,E=1,F=8,G=428
	270		m3			単第0 -0034 表 060710
土運船拘束 (土) 鋼 300m3積 (引) 鋼D 500ps型						S5011 00 A=1,B=1.0,C=1
	1		一式			単第0 -0037 表 060710
基礎工						Y1J0402 (1^ 12)
			一式			
洗掘防止工						Y1J040202 (1^ 13)
			一式			
洗掘防止マット敷設						Y1J04020201 (1^ 14)
			m2			
合成樹脂系マット敷設 水深:10m未満						S5060 00 A=1,B=1,C=10900,D=2,E=10
	146		m2			単第0 -0040 表 060710
基礎捨石工						Y1J040203 (1^ 13)
			一式			
基礎捨石						Y1J04020301 (1^ 14)
			m3			

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
捨石投入 捨石:10kg~100kg						S5062 00 A=2,B=1,C=1,D=30
	292	m3				単第0 -0043 表 060710
捨石本均し・荒均し(水中) 本均し:±5cm 潮待ち部以外						S5064 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1
	109	m2				単第0 -0044 表 060710
捨石本均し・荒均し(水中) 荒均し:±30cm 潮待ち部以外						S5064 00 A=4,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1
	110	m2				単第0 -0045 表 060710
本体工(ブロック式)						Y1J0404 (レベル2)
			一式			
本体ブロック据付工						Y1J040402 (レベル3)
			一式			
本体ブロック据付						Y1J04040201 (レベル4)
			個			
本体ブロック据付 上段 B2.20×H1.75×L2.50 W=21.99t 撤去・復旧						G0001
	8	個				科目内訳0001号表
本体ブロック据付 上段 B1.80×H1.75×L2.50 W=17.96t 撤去・復旧						G0002
	8	個				科目内訳0002号表
本体ブロック据付 上段 B1.80×H1.75×L1.25 W=8.99t 撤去・復旧						G0003
	1	個				科目内訳0003号表

本工事費 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本体ブロック据付 上段 B2.20×H1.75×L2.50 W=22.99t 撤去・復旧						G0004
	8		個			科目内訳0004号表
本体ブロック据付 上段 B2.20×H1.75×L1.25 W=11.13t 撤去・復旧						G0005
	1		個			科目内訳0005号表
本体ブロック据付 下段 B2.20×H1.75×L2.50 W=21.99t 撤去・復旧						G0006
	15		個			科目内訳0006号表
本体ブロック据付 下段 B2.20×H1.75×L1.25 W=11.13t 撤去・復旧						G0007
	1		個			科目内訳0007号表
本体ブロック据付 下段 B1.80×H1.75×L2.50 W=17.96t 撤去・復旧						G0008
	8		個			科目内訳0008号表
被覆・根固工						Y1J0411 (レベル2)
			一式			
被覆ブロック工						Y1J041103 (レベル3)
			一式			
被覆ブロック製作						Y1J04110301 (レベル4)
			個			
異形ブロック製作 実質量2t 18-8-40BB						S5080007 00 A=2.0,B=1,D=1,E=0.881,F=1,G=5.76,H=0,I=0 ,J=0,K=0,L=0,M=0,N=0,O=0,R=1,S=2 単第0 -0046 表 060710
	60		個			

本工事費 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
異形ブロック製作 実質量4t 18-8-40BB						S5080007 00 A=4.0,B=1,D=1,E=1.855,F=1,G=9.46,H=0,I=0 J=0,K=0,L=0,M=0,N=0,O=0,R=1,S=2 単第0 -0047 表 060710
	8		個			
被覆ブロック据付						Y1J04110302 (レベル4)
			個			
ブロック運搬据付 (海上一連方式) 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量2.028t						S5174 00 A=1,B=2.028,C=2,D=12.5,E=345,F=2,G=2 単第0 -0048 表 060710
	60		個			
ブロック運搬据付 (海上一連方式) 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量4.266t						S5174 00 A=1,B=4.266,C=2,D=12.5,E=164,F=2,G=2 単第0 -0049 表 060710
	8		個			
根固ブロック工						Y1J041104 (レベル3)
			一式			
根固ブロック製作						Y1J04110401 (レベル4)
			個			
根固ブロック制作 B1.5×H0.8×L2.5						G0009
	10		個			科目内訳0009号表
根固ブロック据付						Y1J04110402 (レベル4)
			個			
ブロック運搬据付 (海上一連方式) 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量6.23t						S5174 00 A=1,B=6.23,C=1,D=12.5,E=128,F=2,G=2 単第0 -0050 表 060710
	10		個			

本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
上部工						Y1J0412 (レベル2)
			一式			
上部コンクリート工						Y1J041201 (レベル3)
			一式			
支保						Y1J04120101 (レベル4)
			m			
支保組立組外(重力式)						S5292 00 A=4,B=1
	43		m			単第0 -0052 表 060710
足場						Y1J04120102 (レベル4)
			m2			
鋼製枠組足場架枘(重力式) クレーン付台船 35～40t吊						S5294 00 A=19
	213		m2			単第0 -0053 表 060710
型枠						Y1J04120104 (レベル4)
			m2			
鋼製型枠組立組外(重力式,鋼矢板式) クレーン付台船 35～40t吊 ラフテレーンクレーン (油) :16t吊						S5300 00 A=2,B=1
	213		m2			単第0 -0054 表 060710
伸縮目地						Y1J04120105 (レベル4)
			m2			

本工事費 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
伸縮目地 瀝青質系 (t=10mm)										S5316 00 A=1	
		111		m2						単第0 -0055 表	060710
コンクリート										Y1J04120106 (レ`ル4)	
				m3							
コンクリート打設(陸上) 18-8-40BB ポンプ車										S5060003 00 A=1,B=2,C=19,D=1,E=1,G=1	
		403		m3						単第0 -0056 表	060710
付属工										Y1J0413 (レ`ル2)	
				一式							
付属設備工										Y1J041305 (レ`ル3)	
				一式							
立入防止柵設置										Y1J04130501 (レ`ル4)	
				一式							
立入防止柵設置										G0014	
		1		一式						科目内訳0010号表	
消波工										Y1J0414 (レ`ル2)	
				一式							
消波ブロック工										Y1J041402 (レ`ル3)	
				一式							

本工事費 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
消波ブロック撤去・据付						Y1J04140202 (レベル4)
			個			
消波ブロック撤去・据付 4t型 再利用 海上一連方式						G0010
	30		個			科目内訳0011号表
構造物撤去工						Y1J0420 (レベル2)
			一式			
取壊し工						Y1J042001 (レベル3)
			一式			
コンクリート取壊し						Y1J04200101 (レベル4)
			m3			
上部コンクリート取壊し 静的破碎剤による岩石破碎 ハンドドリル(20kg級)						G0011
	403		m3			科目内訳0012号表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工						SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1
	403		m3			単第0 -0057 表 060710
撤去工						Y1J042002 (レベル3)
			一式			
コンクリート殻撤去						Y1J04200201 (レベル4)
			m3			

本工事費 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート殻撤去 クラブ容量1.8m3 500～1000kg/個未満					S5538 00 A=1,B=2.5,C=0.1,D=3,E=1,F=1
	403	m3			単第0 -0058 表 060710
ブロック撤去					Y1J04200202 (レベル4)
		個			
根固ブロック運搬撤去(海上一連方式) ブロック質量6. 2 3 t					S5272 00 A=6.23,B=1,C=12.5,D=60,E=1,F=2,G=1
	10	個			単第0 -0060 表 060710
被覆ブロック運搬撤去 (海上一連方式) 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量2 t					S5174 00 A=1,B=2.0,C=2,D=12.5,E=140,F=1,G=2
	42	個			単第0 -0062 表 060710
被覆ブロック運搬撤去 (海上一連方式) 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量4 t					S5174 00 A=1,B=4.0,C=2,D=12.5,E=120,F=1,G=2
	8	個			単第0 -0063 表 060710
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1
	482	m3			単第0 -0057 表 060710
洗堀防止マット撤去					Y4999 (レベル4)
		一式			
合成樹脂系マット撤去 水深:10m未満					S5060 00 A=1,C=3,D=1
	114	m2			単第0 -0064 表 060710
立入防止柵撤去					Y4999 (レベル4)
		一式			

本工事費 内訳書

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立入防止柵撤去					G0013
	1	一式			科目内訳0013号表
スクラップ ステンレス 新切 18cr					TTU0053 00
	2,100	kg			060710 8
運搬処理工					Y4999 (レベル4)
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)					SPK23040152 00 A=1,B=1,C=1,D=25,E=1
	482	m3			単第0 -0065 表 060710
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)					SPK23040410 00 A=1,B=1,C=14
洗堀防止マット、土のう袋	0.8	t			単第0 -0066 表 060710
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 片道運搬距離6.0km以下(4.0km超)					SPK23040410 00 A=2,B=1,C=6
立入防止柵	2.1	t			単第0 -0067 表 060710
殻処分工					Y4999 (レベル4)
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
コンクリート殻処分費 無筋					TTV0440 00
(有)大成商事	1,132	t			060710

本工事費 内訳書

頁0-0012

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工	廃プラスチック処分費					TTV0441 00
	三光(株)(昭和工場)	0.8	t			060710
仮設道路工			一式			Y1J0421 (16) 2)
			一式			Y1J042103 (16) 3)
仮設道路			m2			Y1J04210301 (16) 4)
工事用道路盛土 購入土						G0012
		90	m 3			科目内訳0014号表
大型土のう製作						S0821 00
		5	袋			A=1,B=2 単第0 -0068 表 060710
大型土のう設置 作業半径6m以下						S0822 00
		5	袋			A=1,B=1 単第0 -0070 表 060710
大型土のう撤去 作業半径6mを超え20m以下						S0822 00
		5	袋			A=2,B=2 単第0 -0072 表 060710
土のう設置 仕拵～設置～撤去						G0015
		1,840	袋			科目内訳0015号表

本工事費 内訳書

頁0-0013

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板設置						S1050041 00
	404	m2				単第0 -0073 表 060710
敷鉄板撤去						S1050043 00
	404	m2				単第0 -0075 表 060710
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間 1 7 4 日						S1050029 00 A=3,B=1,C=174,D=2
	87	枚				単第0 -0076 表 060710
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満						SPK23040001 00 A=1,B=1,C=2,D=1,E=3
	90	m3				単第0 -0077 表 060710
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離7.0km以下(6.0km超) 現場から新池（奥谷）						SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=22
	130	m3				単第0 -0078 表 060710
直接工事費						
事業損失防止施設費						Z0002
汚濁防止膜設置 設置						S5852 00 A=1
	80	m				単第0 -0079 表 060710
汚濁防止膜撤去 撤去						S5852 00 A=2
	80	m				単第0 -0080 表 060710

本工事費 内訳書

頁0-0014

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚濁防止膜レンタル料 連続フロート (径300, #300) 使用日数 8日 4×20 3,000以上4,000未満	4		スパン			S5850 00 A=2,B=8,C=222680 単第0 -0081 表 060710
回航費						Z0010
えい航費 グラブ浚渫船(普通地盤用)アンカー式2.5m3	1		回			S5501009 00 A=16,C=1,D=12.5,E=0,H=1 単第0 -0082 表 060710
運搬費						Z0004
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 140km 製品長 12m以内 敷鉄板	1		一式			S1000007 00 A=140,B=1,C=1,D=1,E=70,F=1,H=1,J=1,L=1 単第0 -0085 表 060710
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 7.5km 製品長 12m以内 汚濁防止膜	1		一式			S1000007 00 A=7.5,B=1,C=1,D=1,E=10,F=1,H=1,J=1,L=1 単第0 -0088 表 060710
技術管理費						Z0006
底質調査 ダイオキシン類 (含有量,溶出試験)	1		一式			T0010 00 060710 8
安全費						Z0009

本工事費 内訳書

頁0-0015

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
交通誘導警備員B									R0369	00
	52		人							060710 1
安全監視船運転 FRP D 180PS型 10.0t 132kW 就業8時間									S9740	00
	46		日						B=1	
現場環境改善費									単第0 -0091 表	060710
									Z0012	
共通仮設費										
共通仮設費計										
純工事費										
現場管理費										
工事原価										
一般管理費率 分										

本工事費 内訳書

頁0-0016

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
契約保証費							
一般管理費計							
工事価格							
消費税相当額							
工事費計							

本体ブロック据付

上段 B2.20×H1.75×L2.50 W=21.99t 撤去・復旧

G0001

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0017

1 個 当り

施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック運搬仮置（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量21.99t							S5174 00 A=1,B=21.99,C=1,D=12.5,E=36,F=1,G=2
		1		個			単第0 -0001 表
ブロック運搬据付（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量21.99t							S5174 00 A=1,B=21.99,C=1,D=12.5,E=36,F=2,G=2
		1		個			単第0 -0005 表
*** 単位当たり ***							
		1		個			

本体ブロック据付

科目内訳表

上段 B1.80×H1.75×L2.50 W=17.96t		撤去・復旧		G0002		科目内訳0002号表		1 個 当り	
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考		
ブロック運搬仮置（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量17.96t							S5174 00 A=1,B=17.96,C=1,D=12.5,E=44,F=1,G=2		
	1		個				単第0 -0006 表		
ブロック運搬据付（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量17.96t							S5174 00 A=1,B=17.96,C=1,D=12.5,E=44,F=2,G=2		
	1		個				単第0 -0008 表		
*** 単位当たり ***									
	1		個						

本体ブロック据付

上段 B1.80×H1.75×L1.25 W=8.99t
撤去・復旧

G0003

科目内訳表

科目内訳0003号表

頁0-0019

1 個 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック運搬仮置（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量8. 9 9 t						S5174 00 A=1,B=8.99,C=1,D=12.5,E=88,F=1,G=2
	1		個			単第0 -0010 表
ブロック運搬据付（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量8. 9 9 t						S5174 00 A=1,B=8.99,C=1,D=12.5,E=88,F=2,G=2
	1		個			単第0 -0011 表
*** 単位当たり ***						
	1		個			

本体ブロック据付

上段 B2.20×H1.75×L2.50 W=22.99t 撤去・復旧

G0004

科目内訳表

科目内訳0004号表

頁0-0020

1 個 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック運搬仮置（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量22.99t						S5174 00 A=1,B=22.99,C=1,D=12.5,E=34,F=1,G=2
	1		個			単第0 -0012 表
ブロック運搬据付（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量22.99t						S5174 00 A=1,B=22.99,C=1,D=12.5,E=34,F=2,G=2
	1		個			単第0 -0015 表
*** 単位当たり ***						
	1		個			

本体ブロック据付

上段 B2.20×H1.75×L1.25 W=11.13t 撤去・復旧

G0005

科目内訳表

科目内訳0005号表

頁0-0021

1 個 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック運搬仮置（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量11.13t						S5174 00 A=1,B=11.13,C=1,D=12.5,E=71,F=1,G=2
	1		個			単第0 -0018 表
ブロック運搬据付（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量11.13t						S5174 00 A=1,B=11.13,C=1,D=12.5,E=71,F=2,G=2
	1		個			単第0 -0019 表
*** 単位当たり ***						
	1		個			

本体ブロック据付

科目内訳表

G0006		科目内訳0006号表					1	個	当り
下段 B2.20×H1.75×L2.50 W=21.99t 撤去・復旧		数	量	単	価	金	額	備	考
施工名称など ブロック運搬仮置（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量21.99t								S5174 00 A=1,B=21.99,C=1,D=12.5,E=36,F=1,G=2	
		1	個					単第0 -0001 表	
ブロック運搬据付（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量21.99t								S5174 00 A=1,B=21.99,C=1,D=12.5,E=36,F=2,G=2	
		1	個					単第0 -0005 表	
*** 単位当たり ***									
		1	個						

本体ブロック据付

下段 B2.20×H1.75×L1.25 W=11.13t
撤去・復旧

G0007

科目内訳表

科目内訳0007号表

頁0-0023

1 個 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック運搬仮置（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量1 1. 1 3 t						S5174 00 A=1,B=11.13,C=1,D=12.5,E=71,F=1,G=2
	1		個			単第0 -0018 表
ブロック運搬据付（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量1 1. 1 3 t						S5174 00 A=1,B=11.13,C=1,D=12.5,E=71,F=2,G=2
	1		個			単第0 -0019 表
*** 単位当たり ***						
	1		個			

本体ブロック据付

科目内訳表

G0008		科目内訳0008号表					1	個	当り
下段 B1.80×H1.75×L2.50 W=17.96t 撤去・復旧		数	量	単	価	金	額	備	考
施工名称など ブロック運搬仮置（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量17.96t								S5174 00 A=1,B=17.96,C=1,D=12.5,E=44,F=1,G=2	
		1	個					単第0 -0006 表	
ブロック運搬据付（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量17.96t								S5174 00 A=1,B=17.96,C=1,D=12.5,E=44,F=2,G=2	
		1	個					単第0 -0008 表	
*** 単位当たり ***									
		1	個						

根固ブロック制作

G0009

科目内訳表

科目内訳0009号表

B1.5×H0.8×L2.5						1	個	当り
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
根固ブロック製作 ブロックタイプ所要厚0.8m 直接 18-8-40BB							SPKW2304001 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1	
		1		個			単第0 -0020 表	
吊鉄筋(SS400) φ13×1700mm							T0001 00	
		4		本				
見積								
		1		個				
*** 単位当たり ***								

立入防止柵設置

G0014

科目内訳表

科目内訳0010号表

頁0-0026

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員					RTPC00002 00
	3.8	人			
Co削孔(電動式コアボーリングマシン) アンカー材径43mmを超え54mm以下 削孔深さ500mm以下					SPK23040346 00 A=5,B=1,C=1
	4	孔			単第0 -0021 表
ネットフェンス PC-A1800曲忍付3.2×56 溶接袖加工 400gめっきL=1.5m 片開門扉 見積					T0006 00
	1	箇所			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

消波ブロック撤去・据付

G0010

科目内訳表

科目内訳0011号表

頁0-0027

4t型 再利用 海上一連方式						1	個	当り
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備	考
ブロック運搬仮置（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量4t							S5174 00 A=1,B=4.0,C=2,D=12.5,E=190,F=1,G=2	
		1		個			単第0 -0022 表	
ブロック運搬据付（海上一連方式） 本体方塊・直立消波・蓋ブロック ブロック質量4t							S5174 00 A=1,B=4.0,C=2,D=12.5,E=190,F=2,G=2	
		1		個			単第0 -0025 表	
*** 単位当たり ***								
		1		個				

上部コンクリート取壊し

科目内訳表

静的破碎剤による岩石破碎		G0011 ハンドドリル(20kg級)		科目内訳0012号表		1	m3	当り
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
土木一般世話役							RTPC00009	00
		0.08		人				
さく岩工							RTPC00008	00
		0.176		人				
普通作業員							RTPC00002	00
		0.176		人				
ダイヤモンドビット φ40mm							TTPC00230	00
		0.055		個				
軽油 小型ローリー（パトロール給油）							TTPC00013	00
		4.4		L				
<貸>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量3.5～3.7m3/min 吐出圧力0.7MPa							KTPC00011	00
		0.088		日				
さく岩機 ハンドドリル(空圧式) 15kg級							M1410	00
		0.088		日				
静的破碎剤 ブライスター 一般型練混ぜタイプ小孔径用 建設物価2024.7 P.402							T0002	00
		10		k g				
テーパーロッド 径22mm L=2.0m 建設物価2024.7 P.782							T0003	00
		0.022		本				

上部コンクリート取壊し

科目内訳表

静的破碎剤による岩石破碎		G0011 ハンドドリル(20kg級)		科目内訳0012号表		1	m3	当り
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
	*** 単位当たり ***							
		1		m3				

立入防止柵撤去

G0013

科目内訳表

科目内訳0013号表

1 式 当り

施 工 名 称 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員						RTPC00002 00
		2.0	人			
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工事用道路盛土

G0012

科目内訳表

科目内訳0014号表

頁0-0031

購入土		1		m3		当り	
施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し							SPK23040004 00 A=3,B=1,C=1
		1		m3			単第0 -0026 表
山土 C B R ≧ 1 2							TTM0052 00
		1		m3			
*** 単位当たり ***							
		1		m3			

土のう設置

仕掛～設置～撤去

G0015

科目内訳表

科目内訳0015号表

頁0-0032

500 袋 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員					RTPC00002 00
	14.5	人			
山土 C B R ≧ 1 2					TTM0052 00
	10.0	m 3			
土のう ポリエチレン製48×62(cm) 建設物価2024.7 P.183					T0009 00
	500	枚			
*** 合計 ***					
	500	袋			
*** 単位当たり ***					
	1	袋			

施 工 単 価 表

頁0-0033

ブロック運搬仮置（海上一連方式）

S5174

単第0 -0001 表

本体方塊・直立消波・蓋ブロック

ブロック質量 21.99t

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 405kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0002 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0003 表 6
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計（1日当り）		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=36 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=21.99 D=12.5 F=1	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬仮置	
1日当り施工量N x= N * n = 36 * 0.46 = 17 (個/日) 1個当り積込時間Cm1 = b i * E1 * E2 * E3 * E4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.80 = 6.7 (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量21.99t

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0035

起重機船(非航旋回)

S9724

単第0 -0002 表

鋼D 150t吊 405kW

運転1日(就業8時間)

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	31.0	1 0 L			T0205 310/10
船団長	1.20	人			R0255 1*1.2
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	6.00	人			R0270 5*1.2
起重機船 旋回・ディーゼル式 150t吊D	4	時間			M4249 運転時間当り損料
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=8 鋼D 150t吊 405kW C=2 運転4h			B=1 運転1日(就業8時間)		

施 工 単 価 表

頁0-0036

引船

鋼D 700ps型 515kW

S9736

運転1日就業8時間

単第0 -0003 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	31.9	10 L			T0205 319/10
高級船員	2.40	人			R0260 2*1.2
普通船員	1.20	人			R0270 1*1.2
引船 鋼製 D700PS型60GT	4	時間9欄			M4390 運転1時間当り損料
損料(供用)	1.65	日11欄			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=9 鋼D 700ps型 515kW C=2 運転4h			B=1 運転1日 D=1 就業8時間		

施 工 単 価 表

頁0-0037

潜水士船
運転1日(就業8時間)

S9738
D270ps型 3～5t 199kW

単第0 -0004 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 1. 2号(船舶用)	12.9	1 0 L			T0203 129/10
潜水世話役	0.24	人			R0420 0.2*1.2
潜水士	1.20	人			RTPC00014 1*1.2
潜水連絡員	1.20	人			RTPC00015 1*1.2
潜水送気員	1.20	人			RTPC00016 1*1.2
潜水士船 潜水士船 D270PS型3～5t吊7.3GT	1	日			M1310007 運転日当り損料
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 運転1日(就業8時間)			B=1 単独潜水方式		

施 工 単 価 表

頁0-0038

ブロック運搬据付（海上一連方式）

S5174

単第0 -0005 表

本体方塊・直立消波・蓋ブロック

ブロック質量 21.99t

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 405kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0002 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0003 表 6
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=36 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=21.99 D=12.5 F=2	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬据付	
1日当り施工量N x= N * n = 36 * 0.41 = 15 (個/日) 1個当り積込時間Cm1 = b i * E1 * E2 * E3 * E4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.80 = 6.7 (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量21.99t

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0040

ブロック運搬仮置（海上一連方式）
本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
ブロック質量17.96t

単第0 -0006 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 405kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0002 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0007 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=44 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=17.96 D=12.5 F=1	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬仮置	
1日当り施工量N x= N * n = 44 * 0.40 = 18 (個/日) 1個当り積込時間Cm1 = b i * E1 * E2 * E3 * E4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.80 = 6.7 (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量17.96t

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0042

引船

鋼D 700ps型 515kW

S9736

運転1日就業8時間

単第0 -0007 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	16.0	1 0 L			T0205 160/10
高級船員	2.40	人			R0260 2*1.2
普通船員	1.20	人			R0270 1*1.2
引船 鋼製 D700PS型60GT	2	時間9欄			M4390 運転1時間当り損料
損料(供用)	1.65	日11欄			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=9 鋼D 700ps型 515kW C=1 運転2h			B=1 運転1日 D=1 就業8時間		

施 工 単 価 表

ブロック運搬据付（海上一連方式）
 本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
 ブロック質量17.96t

単第0 -0008 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 405kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0009 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0007 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=44 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=17.96 D=12.5 F=2	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬据付	
1日当り施工量N x= N * n = 44 * 0.36 = 16 (個/日) 1個当り積込時間Cm1 = b i * E1 * E2 * E3 * E4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.80 = 6.7 (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量17.96t

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0045

起重機船(非航旋回)

S9724

単第0 -0009 表

鋼D 150t吊 405kW

運転1日(就業8時間)

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	46.4	1 0 L			T0205 464/10
船団長	1.20	人			R0255 1*1.2
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	6.00	人			R0270 5*1.2
起重機船 旋回・ディーゼル式 150t吊D	6	時間			M4249 運転時間当り損料
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=8 鋼D 150t吊 405kW C=3 運転6h			B=1 運転1日(就業8時間)		

施 工 単 価 表

頁0-0046

ブロック運搬仮置（海上一連方式）

S5174

単第0 -0010 表

本体方塊・直立消波・蓋ブロック

ブロック質量 8.99t

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 405kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0009 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0007 表 6
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=88 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=8.99 D=12.5 F=1	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬仮置	
1日当り施工量 $N \times = N * n = 88 * 0.27 = 24$ (個/日) 1個当り積込時間 $Cm1 = bi * E1 * E2 * E3 * E4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.70 = 5.9$ (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量8.99t

[illegible]

施 工 単 価 表

ブロック運搬据付（海上一連方式）

本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
ブロック質量 8.99t

単第0 -0011 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 405kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0009 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0007 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計（1日当り）		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=88 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=8.99 D=12.5 F=2	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬据付	
1日当り施工量N x= N * n = 88 * 0.24 = 21 (個/日) 1個当り積込時間Cm 1 = b i * E 1 * E 2 * E 3 * E 4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.70 = 5.9 (分/個)					

S5174

1

個 当り

ブロック質量8.99t

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0050

ブロック運搬仮置（海上一連方式）
本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
ブロック質量 22.99t

単第0 -0012 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 200t吊 588kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0013 表 6
引船 鋼D 800ps型 588kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0014 表 6
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=34 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=22.99 D=12.5 F=1	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬仮置	
1日当り施工量N x= N * n = 34 * 0.44 = 15 (個/日) 1個当り積込時間Cm1 = b i * E1 * E2 * E3 * E4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.90 = 7.6 (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量22.99t

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0052

起重機船(非航旋回)
鋼D 200t吊 588kW

S9724

運転1日(就業8時間)

単第0 -0013 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	44.9	10L			T0205 449/10
船団長	1.20	人			R0255 1*1.2
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	7.20	人			R0270 6*1.2
起重機船 旋回・ディーゼル式 200t吊D	4	時間			M4251 運転時間当り損料
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=9 鋼D 200t吊 588kW C=2 運転4h			B=1	運転1日(就業8時間)	

施 工 単 価 表

頁0-0053

引船

鋼D 800ps型 588kW

S9736

運転1日就業8時間

単第0 -0014 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	36.4	10 L			T0205 364/10
高級船員	2.40	人			R0260 2*1.2
普通船員	1.20	人			R0270 1*1.2
引船 鋼製 D800PS型70GT	4	時間9欄			M4391 運転1時間当り損料
損料(供用)	1.65	日11欄			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=10 鋼D 800ps型 588kW C=2 運転4h			B=1 運転1日 D=1 就業8時間		

施 工 単 価 表

頁0-0054

ブロック運搬据付（海上一連方式）

S5174

単第0 -0015 表

本体方塊・直立消波・蓋ブロック

ブロック質量 22.99t

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 200t吊 588kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0016 表 6
引船 鋼D 800ps型 588kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0017 表 6
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=34 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=22.99 D=12.5 F=2	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬据付	
1日当り施工量N x= N * n = 34 * 0.40 = 14 (個/日) 1個当り積込時間Cm1 = b i * E1 * E2 * E3 * E4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.90 = 7.6 (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量22.99t

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0056

起重機船(非航旋回)
鋼D 200t吊 588kW

S9724

運転1日(就業8時間)

単第0 -0016 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	67.4	10 L			T0205 674/10
船団長	1.20	人			R0255 1*1.2
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	7.20	人			R0270 6*1.2
起重機船 旋回・ディーゼル式 200t吊D	6	時間			M4251 運転時間当り損料
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=9 鋼D 200t吊 588kW C=3 運転6h			B=1 運転1日(就業8時間)		

施 工 単 価 表

頁0-0057

引船

鋼D 800ps型 588kW

S9736

運転1日就業8時間

単第0 -0017 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	18.2	10 L			T0205 182/10
高級船員	2.40	人			R0260 2*1.2
普通船員	1.20	人			R0270 1*1.2
引船 鋼製 D800PS型70GT	2	時間9欄			M4391 運転1時間当り損料
損料(供用)	1.65	日11欄			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=10 鋼D 800ps型 588kW C=1 運転2h			B=1 運転1日 D=1 就業8時間		

施 工 単 価 表

ブロック運搬仮置（海上一連方式）
 本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
 ブロック質量 11.13t

単第0 -0018 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 405kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0009 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0007 表 6
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=71 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=11.13 D=12.5 F=1	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬仮置	
1日当り施工量 $N_x = N * n = 71 * 0.31 = 22$ (個/日) 1個当り積込時間 $C_{m1} = b_i * E_1 * E_2 * E_3 * E_4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.70 = 5.9$ (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量11.13t

[illegible]

施 工 単 価 表

ブロック運搬据付（海上一連方式）
 本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
 ブロック質量 11.13t

単第0 -0019 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 150t吊 405kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0009 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0007 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=71 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=11.13 D=12.5 F=2	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬据付	
1日当り施工量 $N \times n = 71 \times 0.28 = 20$ (個/日) 1個当り積込時間 $Cm1 = bi \times E1 \times E2 \times E3 \times E4 = 8.5 \times 0.9 \times 1.10 \times 1.00 \times 0.70 = 5.9$ (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量11.13t

[illegible]

施 工 単 価 表

根固ブロック製作
ブロックタイプ所要厚0.8m
機械構成比： 3.38%

SPKW2304001
直接 18-8-40BB
労務構成比： 0.00%
材料構成比： 46.22%

単第0 -0020 表

1
標準単価：

個 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 20t吊 オペレータ付 長期割引適用外	3.38%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00013 KTPT00014
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 (W/C 60%以下)	46.22%		レディーミクストコンクリート 高炉18-8-25		TTPCD0423 TTPT00216
型枠組立組外 [材工共・クレーン抜き]根固ブロック 土木施工単価24-7 P.252×1.03	39.30%		型枠組立組外[材工共・クレーン抜き] 根固ブロック		TSPC00002 TSPT00002
コンクリート打設 [手間のみ・直接打設]根固ブロック 土木施工単価24-7 P.256×1.04	9.01%		コンクリート打設[手間のみ・直接打設] 根固ブロック		TSPC00003 TSPT00003
底面工・ルーフィング 材工共 土木施工単価24-7 P.228×1.03	2.09%		底面工・ルーフィング[材工共]		TSPC00006 TSPT00006
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 ブロックタイプ所要厚0.8m 直接 ラフテレーンクレーン(油圧ジブ型)20t吊			B=1 D=1 寸法2.5×1.5×0.8(有孔0.3～0.45 1箇所) 18-8-40BB		

施 工 単 価 表

Co削孔(電動式コアボーリングマシン)
アンカー材径43mmを超え54mm以下
機械構成比： 0.00% 労務構成比：

SPK23040346
削孔深さ500mm以下

80.19% 材料構成比： 19.81% 市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0021 表

1
標準単価：

孔 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	36.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	34.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット Φ64.7mm	19.81%		ダイヤモンドビット Φ64.7mm		TTPC00232 TTPT00232
積算単価			積算単価		EP001
A=5 アンカー材径43mmを超え54mm以下 C=1 -(全ての費用)			B=1 削孔深さ500mm以下		

施 工 単 価 表

頁0-0064

ブロック運搬仮置（海上一連方式）
本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
ブロック質量4t

単第0 -0022 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付台船 80t吊 161kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9728 単第0-0023 表 6
引船 鋼D 500ps型 368kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0024 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計（1日当り）		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=2 クレーン付台船 E=190 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=4 ブロック質量（t） D=12.5 往復平均えい航距離 d（km） F=1 運搬仮置		
$1 \text{ 日当り施工量 } N_x = N * n = 190 * 0.19 = 36 \text{ (個/日)}$ $1 \text{ 個当り積込時間 } C_{m1} = b_i * E_1 * E_2 * E_3 * E_4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.50 = 4.2 \text{ (分/個)}$					

S5174

單第0 -0022 表

ブロック質量4t

1 個 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0066

クレーン付台船
80t吊 161kW

S9728
運転1日(就業8時間)

単第0 -0023 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 1. 2号(船舶用)	16.1	1 0 L			T0203 161/10
船団長	1.20	人			R0255 1*1.2
普通船員	6.00	人			R0270 5*1.2
クレーン付台船 クローラクレーン80t吊	1	日9欄			M4288
クレーン付台船 クローラクレーン80t吊	1.65	日11欄			M4288
台船損料(供用) 台船700t積	1.65	日11欄			M4289
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 80t吊 161kW C=3 運転6h			B=1 運転1日(就業8時間)		

施 工 単 価 表

頁0-0067

引船

鋼D 500ps型 368kW

S9736

運転1日就業8時間

単第0 -0024 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	11.4	10L			T0205 114/10
高級船員	2.40	人			R0260 2*1.2
普通船員	1.20	人			R0270 1*1.2
引船 鋼製 D500PS型40GT	2	時間9欄			M4387 運転1時間当り損料
損料(供用)	1.65	日11欄			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 鋼D 500ps型 368kW C=1 運転2h			B=1 運転1日 D=1 就業8時間		

施 工 単 価 表

頁0-0068

ブロック運搬据付（海上一連方式）
本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
ブロック質量4t

単第0 -0025 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付台船 80t吊 161kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9728 単第0-0023 表 6
引船 鋼D 500ps型 368kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0024 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計（1日当り）		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=2 クレーン付台船 E=190 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=4 ブロック質量（t） D=12.5 往復平均えい航距離 d（km） F=2 運搬据付		
$1 \text{ 日当り施工量 } N_x = N * n = 190 * 0.17 = 32 \text{ (個/日)}$ $1 \text{ 個当り積込時間 } C_{m1} = b_i * E_1 * E_2 * E_3 * E_4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.50 = 4.2 \text{ (分/個)}$					

S5174

1 個 当り

ブロック質量4t

[illegible]

施工単価表

頁0-0070

路体(築堤)盛土
施工幅員4.0m以上

SPK23040004

単第0 -0026 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 18.74%

労務構成比:

64.69%

材料構成比: 16.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地 7t級	11.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 質量11~12t	7.23%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	43.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	16.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施 工 単 価 表

頁0-0071

グラブ床掘

アンカー式 鋼D2.5m3

S5020

レキ混り土砂N値30未満

単第0 -0027 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
グラブ浚渫船運転 鋼D 2.5m3 191kW アンカー方式就業10時間	1	日			S9702 単第0-0028 表 6
揚錨船運転 鋼D 5t吊 202kW 就業8時間	1	日			S9734 単第0-0029 表 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1 m3当り		m3			+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 アンカー式 鋼D2.5m3 C=0.85 土厚区分能力係数 E=1 水深：1.5m未満 G=0 重心深度 (m) (E=2のとき入力)			B=5 レキ混り土砂N値30未満 D=1 海象条件：普通 F=0 1日当り退避回数		
(グラブ浚渫船1日当り床掘量) 1日当り床掘量 $Q = q \cdot E_1 \cdot E_2 \cdot E_3 \cdot T$ $= 35.7 \cdot 0.85 \cdot 0.95 \cdot 1.00 \cdot 8.00 = 231$ (m3/日)					
1時間当り床掘能力 $q = 35.7$ 修正土厚区分能力係数 $E_1 = 0.85$ 海象条件区分能力係数 $E_2 = 0.95$ 水深区分能力係数 $E_3 = 1.00$ グラブ浚渫船1日当り運転時間 $T = 8.00$					
(グラブ浚渫船1時間当り浚渫量 q_0 / f (m3/h)) $q_0 = q \cdot E_1 \cdot E_2 \cdot E_3$					

施工単価表

頁0-0072

**グラブ床掘
アンカー式 鋼D2.5m3**

S5020

レキ混り土砂N値30未満

單第0 -0027 表

m3

当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0073

グラブ浚渫船運転
鋼D 2.5m3 191kW

S9702
アンカー方式就業10時間

単第0 -0028 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	26.9	10 L			T0205 269/10
船団長	1.42	人			R0255 1*1.42
高級船員	1.42	人			R0260 1*1.42
普通船員	4.26	人			R0270 3*1.42
グラブ浚渫船（普通地盤用）アンカー方式 ディーゼル式 D2.5m3	8	時間			M4151 運転時間当り損料
損料（供用）	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 鋼D 2.5m3 191kW C=1 アンカー方式			B=1	運転1日 (8時間)	

施 工 単 価 表

揚錨船運転

鋼D 5t吊 202kW

S9734

就業8時間

単第0 -0029 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	12.5	1 0 L			T0205 125/10
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	2.40	人			R0270 2*1.2
揚錨船 D5t吊	1	日			M4362 運転1日当り損料
損料（供用）	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 鋼D 5t吊 202kW C=1 一般施工用			B=1	運転1日（就業8時間）	

施 工 単 価 表

頁0-0075

グラブ床掘

アンカー式 鋼D2.5m3

砂質土砂

S5020

N値10～30未満

単第0 -0030 表

1

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
グラブ浚渫船運転 鋼D 2.5m3 191kW アンカー方式就業10時間	1	日			S9702 単第0-0028 表 6
揚錨船運転 鋼D 5t吊 202kW 就業8時間	1	日			S9734 単第0-0029 表 6
雑材料	0.5	%			#06
小計（1日当り）		日			+00
1 m3当り		m3			+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 アンカー式 鋼D2.5m3 C=0.85 土厚区分能力係数 E=1 水深：1.5m未満 G=0 重心深度（m）（E=2のとき入力）			B=4 砂質土砂 N値10～30未満 D=1 海象条件：普通 F=0 1日当り退避回数		
(グラブ浚渫船1日当り床掘量) 1日当り床掘量 $Q = q \cdot E_1 \cdot E_2 \cdot E_3 \cdot T$ $= 66.3 \cdot 0.85 \cdot 0.95 \cdot 1.00 \cdot 8.00 = 428 \text{ (m3/日)}$					
1時間当り床掘能力 $q = 66.3$ 修正土厚区分能力係数 $E_1 = 0.85$ 海象条件区分能力係数 $E_2 = 0.95$ 水深区分能力係数 $E_3 = 1.00$ グラブ浚渫船1日当り運転時間 $T = 8.00$					
(グラブ浚渫船1時間当り浚渫量 $q_0 / f \text{ (m3/h)}$) $q_0 = q \cdot E_1 \cdot E_2 \cdot E_3$					

施工単価表

頁0-0076

グラブ床掘
アンカー式 鋼D2.5m3

砂質土砂 S5020
N値10~30未満

單第0 -0030 表

1 m3 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

グラブ浚渫船(普通地盤用)拘束
アンカー式 鋼D2.5m3

S5001

単第0 -0031 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
グラブ浚渫船供用 鋼D 2.5m3 191kW アンカー方式	1.00	日			S9702 単第0-0032 表
揚錨船供用 鋼D 5t吊 202kW	1.00	日			S9734 単第0-0033 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 アンカー式 鋼D2.5m3			B=1 拘束日数		

施 工 単 価 表

グラブ浚渫船供用
鋼D 2.5m3 191kW

S9702
アンカー方式

単第0 -0032 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
船団長	1.00	人			R0255 1*1
高級船員	1.00	人			R0260 1*1
普通船員	3.00	人			R0270 3*1
損料（供用）	1	日			E9005
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 鋼D 2.5m3 191kW C=1 アンカー方式			B=2 供用1日		

揚錨船供用
鋼D 5t吊 202kW

S9734

施 工 単 価 表

単第0 -0033 表

頁0-0079

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高級船員	1.00	人			R0260 1*1
普通船員	2.00	人			R0270 2*1
損料（供用）	1	日			E9005
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 鋼D 5t吊 202kW C=1 一般施工用			B=2 供用1日		

施 工 単 価 表

頁0-0080

土運船運搬(近距離)

S5010

単第0 -0034 表

(土) 鋼 300m3積 (引) 鋼D 500ps型

運搬距離

1 km

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土運船 (非航) 運転 鋼 300m3積 就業10時間	2	日			S9742 単第0-0035 表 6
引船 鋼D 500ps型 368kW 運転1日就業10時間	1	日			S9736 単第0-0036 表 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1m3当り		m3			+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 (土) 鋼 300m3積 (引) 鋼D 500ps型 C=35.7 グラブ浚渫船1時間当り浚渫量q0/f (m3/h) E=1 土運船 (開閉式) による直接投入(底開式) G=428 土運船1日当り運搬量N (m3/日)			B=1 往復平均えい航距離(km) D=0 バージアンロード船1時間当揚土量 q2/f (m3/h) F=8 グラブ浚渫船運転時間T (hr/日)		
引船押船の所要隻数 = $q0 / f * (1/5 + 2d/V) / B$ = $35.700 * (1/5 + 2 * 1.000 / 7.4) / (300) = 0.055962162$ 1 (隻/日)					
土運船の所要隻数 = (引船押船の所要隻数) + 1 = 1 + 1 = 2 引船の延運転時間 = (計算上の引船所要隻数) × T = $0.055962162 * 8 = 0.45$ (hr/日) 引船の実所要隻数 = (延運転時間) / (1日最大運転時間) = $0.45 / 8 = 0.056250000$ 1 (隻/日) 引船の運転時間 = (延運転時間) / (引船の実所要隻数) = $0.45 / 1 = 0.450000000$ 2 (hr/日)					

土運船（非航）運転

鋼 300m3積

S9742

就業10時間

1 日 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0082

引船

鋼D 500ps型 368kW

S9736

運転1日就業10時間

単第0 -0036 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	11.4	10L			T0205 114/10
高級船員	2.84	人			R0260 2*1.42
普通船員	1.42	人			R0270 1*1.42
引船 鋼製 D500PS型40GT	2	時間9欄			M4387 運転1時間当り損料
損料(供用)	1.65	日11欄			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 鋼D 500ps型 368kW C=1 運転2h			B=1 運転1日 D=2 就業10時間		

施 工 単 価 表

S5011

単第0 -0037 表

1 式 当り

土運船拘束

(土) 鋼 300m3積 (引) 鋼D 500ps型

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土運船（非航）供用 鋼 300m3積	1.00	日			S9742 単第0-0038 表
引船 鋼D 500ps型 368kW 供用1日就業8時間	1.00	日			S9736 単第0-0039 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 (土) 鋼 300m3積 (引) 鋼D C=1 開閉式	500ps型		B=1 拘束費計上日数		

施 工 単 価 表

単第0 -0038 表

S9742

土運船（非航）供用
鋼 300m3積

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通船員	2.00	人			R0270 2*1
土運船 開閉式 300m3積	1.00	供用日			M4481
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 鋼 300m3積 C=1 開閉式			B=2 供用1日		

施 工 単 価 表

頁0-0085

引船

鋼D 500ps型 368kW

S9736
供用1日就業8時間

単第0 -0039 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高級船員	2.00	人			R0260 2*1
普通船員	1.00	人			R0270 1*1
損料(供用)	1	日11欄			E9005
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 鋼D 500ps型 368kW C=1 運転2h			B=2 供用1日 D=1 就業8時間		

施 工 単 価 表

合成樹脂系マット敷設
水深:10m未満

S5060

単第0 -0040 表

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
港湾・漁港資材 合成樹脂系マット	1,148.40	m ²			F0000010900 1044*1.1 見積 6
クレーン付台船 35～40t吊 94kW 運転1日(就業8時間)	1.00	日			S9728 単第0-0041 表 6
引船 鋼D 300ps型 221kW 運転1日就業8時間	1.00	日			S9736 単第0-0042 表 6
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	4.00	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1.00	人			RTPC00004 6
普通作業員	9.00	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1m2当り		m2			+00
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 水深:10m未満 C=10900 【F】合成樹脂系マット(m2) E=10 材料割増率(%)			B=1 - D=2 別途割増しを考慮する		
1日当り敷設面積A = ai * E1 = 1,200 * 0.87					

合成樹脂系マット敷設
水深:10m未満

S5060

施工単価表

単第0 -0040 表

頁0-0087

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど = 1,044	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施 工 単 価 表

頁0-0088

クレーン付台船
35～40t吊 94kW

S9728
運転1日(就業8時間)

単第0 -0041 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 1. 2号(船舶用)	9.4	1 0 L			T0203 94/10
船団長	1.20	人			R0255 1*1.2
普通船員	6.00	人			R0270 5*1.2
クレーン付台船 クローラクレーン35～40t吊	1	日9欄			M4284
クレーン付台船 クローラクレーン35～40t吊	1.65	日11欄			M4284
台船損料(供用) 台船300t積	1.65	日11欄			M4285
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 35～40t吊 94kW C=3 運転6h			B=1 運転1日(就業8時間)		

施 工 単 価 表

頁0-0089

引船

鋼D 300ps型 221kW

S9736

運転1日就業8時間

単第0 -0042 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	6.9	10 L			T0205 69/10
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	1.20	人			R0270 1*1.2
引船 鋼製 D300PS型25GT	2	時間9欄			M4384 運転1時間当り損料
損料(供用)	1.65	日11欄			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 鋼D 300ps型 221kW C=1 運転2h			B=1 運転1日 D=1 就業8時間		

施 工 単 価 表

頁0-0090

捨石投入
捨石:10kg～100kg

S5062

単第0 -0043 表

1,000 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
捨石 5～100kg 淀江漁港	1,300	m3			T3001 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	2.89	日			S9738 単第0-0004 表 1300/450 6
雑材料	0.5	%			#06
*** 合計 ***	1,000	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 捨石:10kg～100kg C=1 施工規模:1000m3未満			B=1 水深:10m未満 D=30 材料割増率 (%)		
数量(割増しを含む) = 1,300.000					
潜水士船1日当り投入指示量 = $900 * (1.00 + -0.25 + -0.25)$ 450 (扱い数量, m3/日) E 1 = -0.25, E 2 = -0.25					

施 工 単 価 表

頁0-0091

捨石本均し・荒均し(水中)

S5064

単第0 -0044 表

本均し:±5cm

潮待ち部以外

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	1	日			S9738 単第0-0004 表 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1m2当り		m2			+00
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 本均し:±5cm C=1 透明度:普通 E=1 潮待ち部以外			B=1 割石:200kg/個未満 D=1 施工規模:800m2未満 F=1 水深:10m未満		
潜水土船1日当り均し面積	$= a_i * (1.00 + E1 + E2 + E3) * E4 * E5 * T$ $= 2.2 * (0.95) * 1.00 * 0.87 * 6$ $= 10.9 \text{ (m2/日)}$ $E1 = 0.00 \ E2 = 0.00 \ E3 = -0.05$				

施 工 単 価 表

頁0-0092

捨石本均し・荒均し(水中)

S5064

単第0 -0045 表

荒均し:±30cm

潮待ち部以外

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	1	日			S9738 単第0-0004 表 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1m2当り		m2			+00
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=4 荒均し:±30cm C=1 透明度:普通 E=1 潮待ち部以外			B=1 割石:200kg/個未満 D=1 施工規模:800m2未満 F=1 水深:10m未満		
潜水土船1日当り均し面積	$= ai * (1.00 + E1 + E2 + E3) * E4 * E5 * T$ $= 4.5 * (0.95) * 1.00 * 0.87 * 6$ $= 22.3 (m2/日)$ $E1 = 0.00 \ E2 = 0.00 \ E3 = -0.05$				

施工単価表

異形ブロック製作
実質量2t

S5080007

単第0 -0046 表

18-8-40BB

10

個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	8.90	m3			TTPCD0010 0.881*10.1
異形ブロック型枠賃貸料金 鋼製型枠 異形ブロック10t未満	57.60	m2			TTPC00374 5.76*10 建設物価2024.7 P.824×1.02
型枠工【手間のみ】 ブロック質量2.5t以下 クレーン抜き	57.60	m2			TSL00071 5.76*10 土木施工単価24-7 P.268×1.03
コンクリート打設工【手間のみ】 ブロック質量2.5t以下 クレーン抜き	8.81	m3			TSL00083 0.881*10 土木施工単価24-7 P.268×1.04
ラフテレーンクレーン 25t吊 オペレータ付	0.29	日			KTPC00014 型枠工用
ラフテレーンクレーン 25t吊 オペレータ付	0.32	日			KTPC00014 コンクリート工用,製作転置用
*** 合計 ***	10	個			
*** 単位当たり ***	1	個			
A=2 D=1 F=1	ブロックの実質量(t/個) - 鋼製型枠		B=1 E=0.881 G=5.76	18-8-40BB コンクリート数量(m3/1個) 型枠数量(m2/1個)	
H=0 J=0 L=0	異形棒鋼D10mm数量(kg/1個) 異形棒鋼D16mm数量(kg/1個) 丸鋼 径14mm以上数量(kg/1個)		I=0 K=0 M=0	異形棒鋼D13mm数量(kg/1個) 異形棒鋼各種数量(kg/1個) 丸鋼 径13mm以下数量(kg/1個)	
N=0 R=1	吊鉄筋(丸鋼14mm以上)数量(kg/1個) -		O=0 S=2	吊鉄筋(丸鋼13mm以下)数量(kg/1個) 被覆ブロック制作(異形ブロック製作)	
ラフテレーンクレーン(型枠工用) = 5.760000000 * 10 * 0.50 / 100 = 0.29 (日) 小数第3位四捨五入小数第2位止め ラフテレーンクレーン(コンクリート工用、製作転置用) = 5.760000000 * 10 * 0.21 / 100 + 0.881000000 * 10 * 2.30 / 100					

施 工 単 価 表

単第0 -0046 表

異形ブロック製作
実質量 2t

S5080007

18-8-40BB

10

個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	= 0.32 (日) 小数第3位四捨五入小数第2位止め				
設計単価(型枠工) = * (1 + 0.0) * (1 + 0.15)					
= (円) 小数第1位切り捨て整数止め					
設計単価(コンクリート打設工) = * (1 + 0.0) * (1 + 0.15)					
= (円) 小数第1位切り捨て整数止め					

施工単価表

異形ブロック製作
実質量4t

S5080007

単第0 -0047 表

18-8-40BB

10 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	18.74	m3			TTPCD0010 1.855*10.1
異形ブロック型枠賃貸料金 鋼製型枠 異形ブロック10t未満	94.60	m2			TTPC00374 9.46*10 建設物価2024.7 P.824×1.02
型枠工【手間のみ】 ブロック質量2.5tを超えて5.5t以下 クレーン抜き	94.60	m2			TSL00073 9.46*10 土木施工単価24-7 P.268×1.03
コンクリート打設工【手間のみ】 ブロック質量2.5tを超えて5.5t以下 クレーン抜き	18.55	m3			TSL00085 1.855*10 土木施工単価24-7 P.268×1.04
ラフテレーンクレーン 25t吊 オペレータ付	0.47	日			KTPC00014 型枠工用
ラフテレーンクレーン 35t吊 オペレータ付	0.47	日			KTPC00015 コンクリート工用,製作転置用
*** 合計 ***	10	個			
*** 単位当たり ***	1	個			
A=4 D=1 F=1	ブロックの実質量(t/個) - 鋼製型枠		B=1 E=1.855 G=9.46	18-8-40BB コンクリート数量(m3/1個) 型枠数量(m2/1個)	
H=0 J=0 L=0	異形棒鋼D10mm数量(kg/1個) 異形棒鋼D16mm数量(kg/1個) 丸鋼 径14mm以上数量(kg/1個)		I=0 K=0 M=0	異形棒鋼D13mm数量(kg/1個) 異形棒鋼各種数量(kg/1個) 丸鋼 径13mm以下数量(kg/1個)	
N=0 R=1	吊鉄筋(丸鋼14mm以上)数量(kg/1個) -		O=0 S=2	吊鉄筋(丸鋼13mm以下)数量(kg/1個) 被覆ブロック制作(異形ブロック製作)	
ラフテレーンクレーン(型枠工用) = 9.460000000 * 10 * 0.50 / 100 = 0.47 (日) 小数第3位四捨五入小数第2位止め ラフテレーンクレーン(コンクリート工用、製作転置用) = 9.460000000 * 10 * 0.14 / 100 + 1.855000000 * 10 * 1.80 / 100					

施 工 単 価 表

単第0 -0047 表

異形ブロック製作
実質量4t

S5080007

18-8-40BB

10

個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	= 0.47 (日) 小数第3位四捨五入小数第2位止め				
設計単価(型枠工) =	$\ast (1 + 0.0) \ast (1 + 0.15)$				
=	(円) 小数第1位切り捨て整数止め				
設計単価(コンクリート打設工) =	$\ast (1 + 0.0) \ast (1 + 0.15)$				
=	(円) 小数第1位切り捨て整数止め				

施工単価表

頁0-0097

ブロック運搬据付（海上一連方式）

S5174

単第0 -0048 表

本体方塊・直立消波・蓋ブロック

ブロック質量 2. 0 2 8 t

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付台船 80t吊 161kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9728 単第0-0023 表 6
引船 鋼D 500ps型 368kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0024 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計（1日当り）		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=2 クレーン付台船 E=345 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=2.028 D=12.5 F=2	ブロック質量（t） 往復平均えい航距離 d（km） 運搬据付	
1日当り施工量 $N \times n = 345 \times 0.10 = 35$ （個／日） 1個当り積込時間 $C_{m1} = b_i \times E1 \times E2 \times E3 \times E4 = 8.5 \times 0.9 \times 1.10 \times 1.00 \times 0.50 = 4.2$ （分／個）					

S5174

1 個 当り

ブロック質量2.028t

[illegible]

施工単価表

頁0-0099

ブロック運搬据付（海上一連方式）
本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
ブロック質量4.266t

単第0 -0049 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付台船 80t吊 161kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9728 単第0-0023 表 6
引船 鋼D 500ps型 368kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0024 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計（1日当り）		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=2 クレーン付台船 E=164 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=4.266 ブロック質量 (t) D=12.5 往復平均えい航距離 d (km) F=2 運搬据付		
$1 \text{ 日当り施工量 } N_x = N * n = 164 * 0.19 = 31 \text{ (個/日)}$ $1 \text{ 個当り積込時間 } C_{m1} = b_i * E_1 * E_2 * E_3 * E_4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.50 = 4.2 \text{ (分/個)}$					

S5174

1 個 当り

ブロック質量4. 2 6 6t

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0101

ブロック運搬据付（海上一連方式）
本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
ブロック質量 6.23t

単第0 -0050 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 120t吊 353kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0051 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0007 表 6
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=1 旋回起重機船（非航） E=128 最大積込個数 N（個） G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=6.23 D=12.5 F=2	ブロック質量 (t) 往復平均えい航距離 d (km) 運搬据付	
1日当り施工量 $N \times n = 128 * 0.19 = 24$ (個/日) 1個当り積込時間 $Cm1 = bi * E1 * E2 * E3 * E4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.65 = 5.5$ (分/個)					

S5174

1 個 当り

ブロック質量6.23t

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0103

起重機船(非航旋回)

S9724

単第0 -0051 表

鋼D 120t吊 353kW

運転1日(就業8時間)

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	40.4	1 0 L			T0205 404/10
船団長	1.20	人			R0255 1*1.2
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	6.00	人			R0270 5*1.2
起重機船 旋回・ディーゼル式 120t吊D	6	時間			M4248 運転時間当り損料
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 鋼D 120t吊 353kW C=3 運転6h			B=1	運転1日(就業8時間)	

支保組立組外(重力式)

S5292

施 工 単 価 表

単第0 -0052 表

頁0-0104

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
支保工 上部工 [材工] 重力式 クレーン抜き	100	m			TL218 クレーン抜き 単第0-0042 表
引船 鋼D 300ps型 221kW 運転1日就業8時間	2.0	日			S9736 単第0-0041 表
クレーン付台船 35～40t吊 94kW 運転1日(就業8時間)	2.0	日			S9728 単第0-0041 表
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 鋼300t積 (バケット打設60m3超える)			B=1 クレーン付台船 35～40t吊		

鋼製枠組足場架払(重力式)
クレーン付台船 35～40t吊

S5294

施 工 単 価 表

単第0 -0053 表

頁0-0105

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
足場工 上部工 [材工] 枠組足場 (手摺先行) 重力式 クレーン抜き	100	m ²			TL035 土木施工単価24-7 P.240×1.02
クレーン付台船 35～40t吊 94kW 運転1日(就業8時間)	1.0	日			S9728 単第0-0041 表
引船 鋼D 300ps型 221kW 運転1日就業8時間	1.0	日			S9736 単第0-0042 表
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=19 クレーン付台船 35～40t吊					
枠組足場市場単価 = 標準市場単価					

鋼製桢組足場架払(重力式)
クレーン付台船 35～40t吊

S5294

施 工 単 価 表

単第0 -0053 表

頁0-0105

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
足場工 上部工 [材工] 桢組足場 (手摺先行) 重力式 クレーン抜き	100	m ²			TL035 土木施工単価24-7 P.240×1.02
クレーン付台船 35～40t吊 94kW 運転1日(就業8時間)	1.0	日			S9728 単第0-0041 表
引船 鋼D 300ps型 221kW 運転1日就業8時間	1.0	日			S9736 単第0-0042 表
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=19 クレーン付台船 35～40t吊					
桢組足場市場単価 = 標準市場単価					

伸縮目地
瀝青質系 (t=10mm)

S5316

施 工 単 価 表

単第0 -0055 表

頁0-0107

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
伸縮目地工 [材工] 瀝青系	100.00	m ²			TL228 土木施工単価24-7 P.272×1.02
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 瀝青質系 (t=10mm)					

施 工 単 価 表

頁0-0108

コンクリート打設(陸上)
18-8-40BB

S5060003

単第0 -0056 表

10

m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	10.3		m3			TTPCD0010
C o 打設工 上部工 [手間] 陸上 C o 運搬含 ポンプ車	10		m 3			割増しを含む TL140 土木施工単価24-7 P.256×1.04
*** 合計 ***	10		m3			
*** 単位当たり ***	1		m3			
A=1 ポンプ車 C=19 ポンプ車・ミキサー車使用 E=1 18-8-40BB				B=2 無筋 D=1 1日ポンプ車1台50m3未満 G=1 小型車割増なし		
市場単価 = 標準市場単価 * (1 + 施工規模補正係数) =				* (1 + 0.100) = 4,690		

施 工 単 価 表

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工

SDT00031

単第0 -0057 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施 工 単 価 表

頁0-0110

コンクリート殻撤去
クラブ容量1.8m3

S5538
500～1000kg/個未満

単第0 -0058 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガット船運転 クラブ容量1.8m3 航行 588kW 就業10時間	1.0	日			S9730 単第0-0059 表 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1m3当り		m3			+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 クラブ容量1.8m3 C=0.1 往復平均航行距離 E=1 普通			B=2.5 積込時の水深 D=3 500～1000kg/個未満 F=1 普通		
1日当り積込・運搬・排出量 $Q = B * f * N = 400 * 1.0 * 0.440$ $= 176 \text{ (m3/日)}$					
1日当り工程回数 $= T / ((B / (q_0 * E_1 * E_2 * E_3)) + (B / (q_0' * E_1' * E_2' * E_3')) + (2 * d / v + t))$ $= 8 / ((400 / (42.300 * 0.700 * 1.000 * 1.000)) + (400 / (117.000 * 0.800 * 1.000 * 1.0)) + (2 * 0.100 / 9.300 + 0.5))$ $= 0.440 \text{ (回)}$					

施 工 単 価 表

頁0-0111

ガット船運転
グラブ容量1.8m3 航行 588kW

S9730

単第0 -0059 表

就業10時間

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	92.1	1 0 L			T0205 921/10
高級船員	2.84	人			R0260 2*1.42
普通船員	5.68	人			R0270 4*1.42
ガット船 D400m3積1.8m3 199GT	8	時間			M4450 運転時間当り損料
損料（供用）	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 グラブ容量1.8m3 航行 588kW			B=1	運転1日 (運転8時間/就業10時間)	

施 工 単 価 表

根固ブロック運搬撤去(海上一連方式)
ブロック質量6. 2 3t

S5272

単第0 -0060 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
起重機船(非航旋回) 鋼D 120t吊 353kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9724 単第0-0061 表 6
引船 鋼D 700ps型 515kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0007 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=6.23 ブロック質量(t) C=12.5 往復平均えい航距離 d (km) E=1 仮置 G=1 被覆・根固工			B=1 非航旋回起重機船 D=60 起重機船等の最大積込個数 N (個) F=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合		
$1 \text{ 個当り海上積込時間 } C m 1 = b i * E 1 * E 2 * E 3 * E 4 = 8.5 * 0.90 * 1.00 * 1.00 * 0.65$ $= 5.0 \text{ (分/個)}$ $1 \text{ 個当り据付・仮置時間 } C m 2 = b i * E 1 * E 2 * E 3 * E 4 = 8.5 * 0.90 * 1.00 * 1.00 * 0.65$					

施工単価表

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0114

起重機船(非航旋回)

S9724

単第0 -0061 表

鋼D 120t吊 353kW

運転1日(就業8時間)

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	27.0	1 0 L			T0205 270/10
船団長	1.20	人			R0255 1*1.2
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	6.00	人			R0270 5*1.2
起重機船 旋回・ディーゼル式 120t吊D	4	時間			M4248 運転時間当り損料
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 鋼D 120t吊 353kW C=2 運転4h			B=1	運転1日(就業8時間)	

施 工 単 価 表

頁0-0115

被覆ブロック運搬撤去（海上一連方式）
本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
ブロック質量 2 t

単第0 -0062 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付台船 80t吊 161kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9728 単第0-0023 表 6
引船 鋼D 500ps型 368kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0024 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=2 クレーン付台船 E=140 最大積込個数 N (個) G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=2 ブロック質量 (t) D=12.5 往復平均えい航距離 d (km) F=1 運搬仮置		
$1 \text{ 日当り施工量 } N_x = N * n = 140 * 0.24 = 34 \text{ (個/日)}$ $1 \text{ 個当り積込時間 } C_{m1} = b_i * E_1 * E_2 * E_3 * E_4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.50 = 4.2 \text{ (分/個)}$					

S5174

單第0 -0062 表

ブロック質量2t

1 個 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0117

被覆ブロック運搬撤去（海上一連方式）
本体方塊・直立消波・蓋ブロック

S5174
ブロック質量4t

単第0 -0063 表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付台船 80t吊 161kW 運転1日(就業8時間)	1	日			S9728 単第0-0023 表 6
引船 鋼D 500ps型 368kW 運転1日就業8時間	1	日			S9736 単第0-0024 表 6
潜水土船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	0.80	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1	人			RTPC00004 6
普通作業員	3	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 本体方塊・直立消波・蓋ブロック C=2 クレーン付台船 E=120 最大積込個数 N (個) G=2 玉掛・玉外のどちらか水中の場合			B=4 ブロック質量 (t) D=12.5 往復平均えい航距離 d (km) F=1 運搬仮置		
$1 \text{ 日当り施工量 } N_x = N * n = 120 * 0.27 = 32 \text{ (個/日)}$ $1 \text{ 個当り積込時間 } C_{m1} = b_i * E_1 * E_2 * E_3 * E_4 = 8.5 * 0.9 * 1.10 * 1.00 * 0.50 = 4.2 \text{ (分/個)}$					

1 個 当り

S5174

ブロック質量4t

[illegible]

施 工 単 価 表

合成樹脂系マット撤去
水深:10m未満

S5060

単第0 -0064 表

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
港湾・漁港資材 合成樹脂系マット	1,148.40	m ²			F0000000003 1044*1.1 6
クレーン付台船 35～40t吊 94kW 運転1日(就業8時間)	1.00	日			S9728 単第0-0041 表 6
引船 鋼D 300ps型 221kW 運転1日就業8時間	1.00	日			S9736 単第0-0042 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型_3～5t_199kW	4.00	日			S9738 単第0-0004 表 6
とび工	1.00	人			RTPC00004 6
普通作業員	9.00	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1m2当り		m2			+00
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 水深:10m未満 C=3 【F】 合成樹脂系マット(m2)			B=1 - D=1 -		
1日当り敷設面積A = ai * E1 = 1,200 * 0.87					

合成樹脂系マット撤去
水深:10m未満

S5060

施工単価表

単第0 -0064 表

頁0-0120

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど = 1,044	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施工単価表

頁0-0121

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0065 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比： 42.35%

労務構成比：

42.40%

材料構成比： 15.25%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

現場発生品及び支給品運搬

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

機械構成比： 14.21% 労務構成比：

SPK23040410

片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)

82.66% 材料構成比： 3.13%

施工単価表

単第0 -0066 表

洗堀防止マット、土のう袋

市場単価構成比： 0.00%

1

標準単価：

t 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 C=14 片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0-0123

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0067 表

クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊

片道運搬距離6.0km以下(4.0km超)

立入防止柵

1

t 当り

機械構成比： 17.82% 労務構成比： 77.97%

材料構成比： 4.21%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t	17.82%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
特殊作業員	39.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	38.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 C=6 片道運搬距離6.0km以下(4.0km超)			B=1 DID区間無し		

施 工 単 価 表

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.161	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.161	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.161	人			RTPC00002 9
1t土のう 丸型φ110 × 高108(cm)	10	枚			F0000000001 建設物価2024.7 P.183
山土 C B R ≥ 1 2	10	m 3			F0000000002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.161	日			S9035 単第0-0069 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 【F】大型土のう(袋)			B=2 【F】土砂(m3)		
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 62 = 0.161 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

単第0 -0069 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	119.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.44	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=119 軽油消費量(L/日) D=1.44 機械賃料数量(供用日/日)		

大型土のう設置
作業半径6m以下

S0822

施 工 単 価 表

単第0 -0070 表

頁0-0126

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.116	人			RTPC00009
特殊作業員	0.116	人			RTPC00001
普通作業員	0.116	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.116	日			S9035 単第0-0071 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 設置			B=1 作業半径6m以下		
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 86 = 0.116 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

単第0 -0071 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	94.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.36	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=94 軽油消費量(L/日) D=1.36 機械賃料数量(供用日/日)		

施 工 単 価 表

大型土のう撤去
作業半径6mを超え20m以下

S0822

単第0 -0072 表

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.075	人			RTPC00009
特殊作業員	0.075	人			RTPC00001
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	0.075	日			KTPC00014
諸雑費	1	一式			長期割引適用外 #91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 撤去			B=2 作業半径6mを超え20m以下		
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 134 = 0.075 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 134 = 0.075 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め ラフテレーンクレーン = 10 / D = 10 / 134 = 0.075 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.152	人			RTPC00009
とび工	0.152	人			RTPC00004
普通作業員	0.152	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.152	日			S9035 単第0-0074 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め とび工 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ(クローラ型)運転 = $100 / D = 100 / 656 = 0.152$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

単第0 -0074 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	119.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.06	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=19 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=119 軽油消費量(L/日) D=1.06 機械賃料数量(供用日/日)		

敷鉄板撤去

S1050043

施 工 単 価 表

単第0 -0075 表

頁0-0131

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.143	人			RTPC00009
とび工	0.143	人			RTPC00004
普通作業員	0.143	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.143	日			S9035 単第0-0074 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め とび工 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ(クローラ型)運転 = 100 / D = 100 / 701 = 0.143(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

頁0-0132

敷鉄板賃料

S1050029

単第0 -0076 表

22×1524×3048,802kg/枚

賃貸期間 174日

1 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(賃料)鉄板 22×1524×3048,802kg/枚 360日以内	181.000	枚・日			K0100069
(賃料)鉄板 22×1524×3048,802kg/枚 整備費	1.000	枚			K0100073
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 22×1524×3048,802kg/枚 C=174 敷鉄板賃貸期間 (日)			B=1 賃料 D=2 整備費有り		
【注意】適用区分（供用日数の長短）による賃料の補正あり					

施工単価表

頁0-0133

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK23040001

障害無し 5,000m3未満

単第0 -0077 表

1

m3 当り

機械構成比： 45.14% 労務構成比： 34.64%

材料構成比： 20.22%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
特殊運転手	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0-0134

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0078 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離7.0km以下(6.0km超)

現場から新池(奥谷)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07%

材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=22 距離7.0km以下(6.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

汚濁防止膜設置
設置

S5852

施 工 単 価 表

単第0 -0079 表

頁0-0135

120 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚濁防止膜設置 陸上クレーン込み 土木施工単価24-7 P.336×1.03	120.0	m			TL290 市場単価
*** 合計 ***	120	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置					

汚濁防止膜撤去
撤去

S5852

施 工 単 価 表

単第0 -0080 表

頁0-0136

120 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚濁防止膜撤去 陸上クレーン込み 土木施工単価24-7 P.336×1.03	120.0	m			TL292 市場単価
*** 合計 ***	120	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去					

施 工 単 価 表

単第0 -0081 表

汚濁防止膜レンタル料
連続フロート (径300, #300)

使用日数 8日
S5850
4×20 3,000以上4,000未満

1 スパン 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚濁防止膜レンタル料	1	スパン			
*** 単位当たり ***	1	スパン			
A=2 連続フロート (径300) C= 汚濁防止膜レンタル料 (1スパン当り)			B=8 使用日数		

施 工 単 価 表

えい航費
グラブ浚渫船(普通地盤用)アンカー式2.5m3

S5501009

単第0 -0082 表

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
えい航用引船運転 鋼D 450PS型	1	回			S5501011 単第0-0083 表
被えい航船舶 グラブ浚渫船(普通地盤用)アンカー式2.5m3	1	回			S5501013 単第0-0084 表
*** 単位当たり ***	1	回			
A=16 グラブ浚渫船(普通地盤用)アンカー式2.5m3 D=12.5 えい航距離(km) H=1 航行距離(片道) 25湊未満			C=1 標準組み合わせの引船(自動選択) E=0 独航距離(km)		
えい航船 運転時間 = $12.500 / 7.4 + 0.000 / 18.5 = 2$ (時間) 小数第1位切り上げ整数止め 運転日数 = $2 / 8 = 0.3$ (日) 小数第2位四捨五入小数第1位止め					
供用日数 = $0.3 * 1.30 = 0.5$ (日) 0.5日単位					
被えい航船 運転時間 = $12.500 / 7.4 = 2$ (時間) 小数第1位切り上げ整数止め 運転日数 = $2 / 8 = 0.3$ (日) 小数第2位四捨五入小数第1位止め					
供用日数 = $0.3 * 1.30 = 0.5$ (日) 0.5日単位					

施 工 単 価 表

単第0 -0083 表

S5501011

えい航用引船運転
鋼D 450PS型

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	10.3	1 0 L			T0205 5.13*2
高級船員	1.00	人			R0260 2*0.5
普通船員	0.50	人			R0270 1*0.5
引船 鋼製 D450PS型35GT	1	一式			M4386
*** 単位当たり ***	1	回			
A=3 鋼D 450PS型 C=0.5 供用日数			B=2 運転時間 D=1 航行距離(片道) 25浬未満		
損料 = [3,570 * 2] + [37,100 * 0.5] = 25,690(円) []内は小数第1位切り捨て整数止め					

施 工 単 価 表

被えい航船舶
 グラブ浚渫船(普通地盤用)アンカー式2.5m3

S5501013

単第0 -0084 表

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
船団長	0.50	人			R0255 1*0.5
高級船員	0.50	人			R0260 1*0.5
普通船員	1.50	人			R0270 3*0.5
グラブ浚渫船（普通地盤用）アンカー方式 ディーゼル式 D2.5m3	1	一式			M4151
*** 単位当たり ***	1	回			
A=16 グラブ浚渫船(普通地盤用)アンカー式2.5m3 F=1 航行距離(片道) 25浬未満			C=0.5 供用日数(日)		
損料 = 140,000 * 0.5 = 70,000(円) 小数第1位切り捨て整数止め					

施 工 単 価 表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 S1000007
運搬距離 140km 製品長 12m以内

単第0 -0085 表 1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 運搬距離 140km 製品長 12m以内 運搬質量 70t	1.000	一式			S1000009 単第0-0086 表
往復					+00
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0087 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=140 運搬距離(km) C=1 - E=70 運搬質量(t) H=1 - L=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			B=1 12m以内 D=1 - F=1 - J=1 -		

S1000009

單第0 -0086 表

製品長 12m以内 運搬質量 70t

1 式 当り

[illegible]

積み込み,取卸しに要する費用

S1000009

施 工 単 価 表

単第0 -0087 表

頁0-0143

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積み込み費（基地）	70.000	t			KR00E006
仮設材取卸し費（現場）	70.000	t			KR00E009
仮設材積み込み費（現場）	70.000	t			KR00E008
仮設材取卸し費（基地）	70.000	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 積み込み,取卸しに要する費用 K=1 基地積み込み・取卸し,現場積み込み・取卸し			D=70 運搬質量(t)		

施 工 単 価 表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 S1000007
運搬距離 7.5km 製品長 12m以内

単第0 -0088 表
1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 運搬距離 7.5km 製品長 12m以内 運搬質量 10t	1.000	一式			S1000009 単第0-0089 表
往復					+00
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0090 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=7.5 運搬距離(km) C=1 - E=10 運搬質量(t) H=1 - L=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			B=1 12m以内 D=1 - F=1 - J=1 -		

1 式 当り

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 10t

[illegible]

積み込み,取卸しに要する費用

S1000009

施 工 単 価 表

単第0 -0090 表

頁0-0146

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積み込み費（基地）	10.000	t			KR00E006
仮設材取卸し費（現場）	10.000	t			KR00E009
仮設材積み込み費（現場）	10.000	t			KR00E008
仮設材取卸し費（基地）	10.000	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 積み込み,取卸しに要する費用 K=1 基地積み込み・取卸し,現場積み込み・取卸し			D=10 運搬質量(t)		

安全監視船運転
FRP D 180PS型 10.0t 132kW

就業8時間

S9740

施工単価表

単第0 -0091 表

頁0-0147

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
重油 A重油 1種2号	3.7	1 0 L			T0205 37/10
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	1.20	人			R0270 1*1.2
交通船 FRP製 D180PS型10.0GT	1	日			M4429 運転1日当り損料
損料（供用）	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 運転1日（就業8時間）			B=1 FRP D 180PS型 10.0t 132kW		

数量集計表

種 別：床掘工

規格：

[illegible]

数量集計表

種 別：土運船運搬工
規 格：

[illegible]

平均断面体積計算表

種 別：床掘工

ブロック：床掘工

区分：

細別：床掘り

規格：水中掘削（レキ混り土砂N値30未満），海上運搬

測 点	距 離(m)	床掘り（基礎捨石）			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
WNO. 1+0.3	—	0.0	—	—	
WNO. 1+4.3	4.0	4.5	2.25	9.0	WNO. 1+5.0と同断面
WNO. 1+5.0	0.7	4.5	4.50	3.2	
WNO. 2	5.0	5.8	5.15	25.8	
WNO. 2+5.0	5.0	6.2	6.00	30.0	
WNO. 2+5.9	0.9	6.2	6.20	5.6	WNO. 2+5.0と同断面
WNO. 2+9.9	4.0	0.0	3.10	12.4	
小 計	19.6			86.0	
合 計	19.6			86.0	

平均断面体積計算表

種 別：床掘工

ブロック：床掘工

区分：

細 別：床掘り

規格：水中掘削（砂質土砂N値10～30未満），海上運搬

測 点	距 離(m)	床掘り（土砂）			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
WNO. 1+0.3	—	0.0	—	—	
WNO. 1+4.3	4.0	10.7	5.35	21.4	WNO. 1+5.0と同断面
WNO. 1+5.0	0.7	10.7	10.70	7.5	
WNO. 2	5.0	12.0	11.35	56.8	
WNO. 2+5.0	5.0	13.5	12.75	63.8	
WNO. 2+5.9	0.9	13.5	13.50	12.2	WNO. 2+5.0と同断面
WNO. 2+9.9	4.0	0.0	6.75	27.0	
小 計	19.6			188.7	
合 計	19.6			188.7	

数量集計表

種 別：洗掘防止工
規 格：[illegible]

平均幅員面積計算表

種 別：洗掘防止工
ブロック：洗掘防止工
区 分：
細 別：洗掘防止
規 格：

測点	距離(m)	洗掘防止マット			摘要
		幅(m)	平均幅(m)	面積(m ²)	
WNO. 1+0.3	—	3.5	—	—	(端部)
WNO. 1+4.3	4.0	8.0	5.75	23.0	WNO. 1+5.0と同断面
WNO. 1+5.0	0.7	8.0	8.00	5.6	
WNO. 2	5.0	8.4	8.20	41.0	
WNO. 2+5.0	5.0	8.9	8.65	43.3	
WNO. 2+5.9	0.9	8.9	8.90	8.0	WNO. 2+5.0と同断面
WNO. 2+9.9	4.0	3.5	6.20	24.8	WNO. 3断面数量
					(端部)
小計	19.6			145.7	
合計	19.6			145.7	

数量集計表

種 別：基礎捨石工
規 格：

[illegible]

平均断面体積計算表

種 別：基礎捨石工
ブロック：基礎捨石工
区 分：
細 別：基礎捨石
規 格：

[illegible]

平均幅員面積計算表

種別：基礎捨石工
ブロック：基礎捨石工
区分：
細別：捨石本均し（水中）
規格：±5cm

測点	距離(m)	捨石本均し			摘要
		幅(m)	平均幅(m)	面積(m ²)	
WNO. 1	—	6.4	—	—	
WNO. 1+4.0	4.0	6.0	6.20	24.8	WNO. 1+5.0と同断面
WNO. 1+5.0	1.0	6.0	6.00	6.0	
WNO. 2	5.0	6.0	6.00	30.0	
WNO. 2+5.0	5.0	6.1	6.05	30.3	
WNO. 2+6.0	1.0	6.1	6.10	6.1	WNO. 2+5.0と同断面
WNO. 3	4.0	0.0	3.05	12.2	
小計	20.0			109.4	
合計	20.0			109.4	

平均幅員面積計算表

種別：基礎捨石工
ブロック：基礎捨石工
区分：
細別：捨石荒均し（水中）
規格：±30cm

測 点	距 離(m)	捨石荒均し			摘 要
		幅(m)	平均幅(m)	面 積(m ²)	
WNO. 1	—	4.6	—	—	
WNO. 1+4.0	4.0	6.3	5.45	21.8	WNO. 1+5.0と同断面
WNO. 1+5.0	1.0	6.3	6.30	6.3	
WNO. 2	5.0	6.3	6.30	31.5	
WNO. 2+5.0	5.0	6.2	6.25	31.3	
WNO. 2+6.0	1.0	6.2	6.20	6.2	WNO. 2+5.0と同断面
WNO. 3	4.0	0.0	3.10	12.4	
小 計	20.0			109.5	
合 計	20.0			109.5	

数量集計表

種 別：本体ブロック据付工

規格：

[illegible]

一般計算書

種 別：本体ブロック据付工
 ブロック：本体ブロック据付工
 区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
本体ブロック据付		
上段 B2. 20×H1. 75×L2. 50 撤去・復旧	W=21. 99t	8 個
上段 B1. 80×H1. 75×L2. 50 撤去・復旧	W=17. 96t	8 個
上段 B1. 80×H1. 75×L1. 25 撤去・復旧	W=8. 99t	1 個
上段 B2. 20×H1. 75×L2. 50 撤去・復旧	W=22. 29t	8 個
上段 B2. 20×H1. 75×L1. 25 撤去・復旧	W=11. 13t	1 個
下段 B2. 20×H1. 75×L2. 50 撤去・復旧	W=21. 99t	15 個
下段 B2. 20×H1. 75×L1. 25 撤去・復旧	W=11. 13t	1 個
下段 B1. 80×H1. 75×L2. 50 撤去・復旧	W=17. 96t	8 個

数量集計表

種 別：被覆ブロック工
規 格：

[illegible]

一般計算書

種 別：被覆ブロック工
ブロック：被覆ブロック工
区 分：

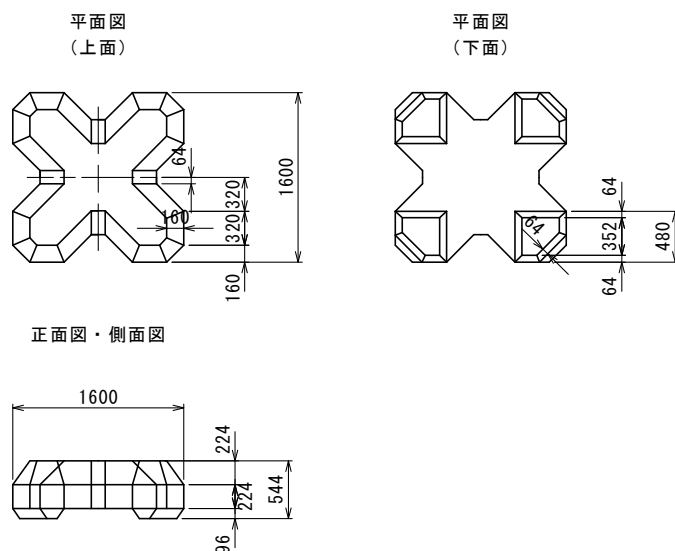
細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
被覆ブロック製作		
2t型		60 個
4t型		8 個
被覆ブロック据付		
2t型		60 個
4t型		8 個

單位數量計算書

細 別：被覆ブロック製作
規 格：2t型

1 個 当 り

略 义



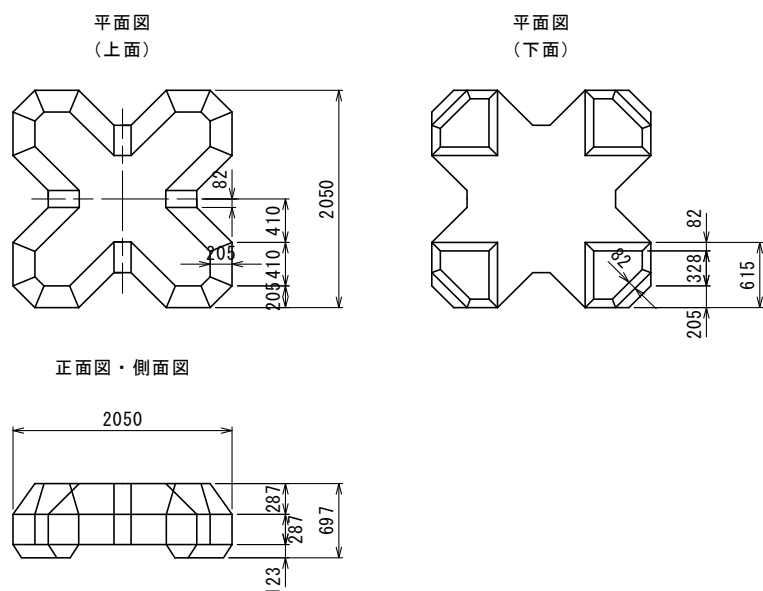
材料／規格	算 式	数 量
コンクリート体積		0.881 m3
型枠面積		5.76 m2
実重量		2.028 t

單位數量計算書

細 別：被覆ブロック製作
規 格：4t型

1 個 当 り

略 义



材料／規格	算 式	数 量
コンクリート体積		1.855 m3
型枠面積		9.46 m2
実重量		4.266 t

数量集計表

種 別：根固フロック工
規 格：

[illegible]

一般計算書

種別：根固ブロック工
 ブロック：根固ブロック工
 区分：

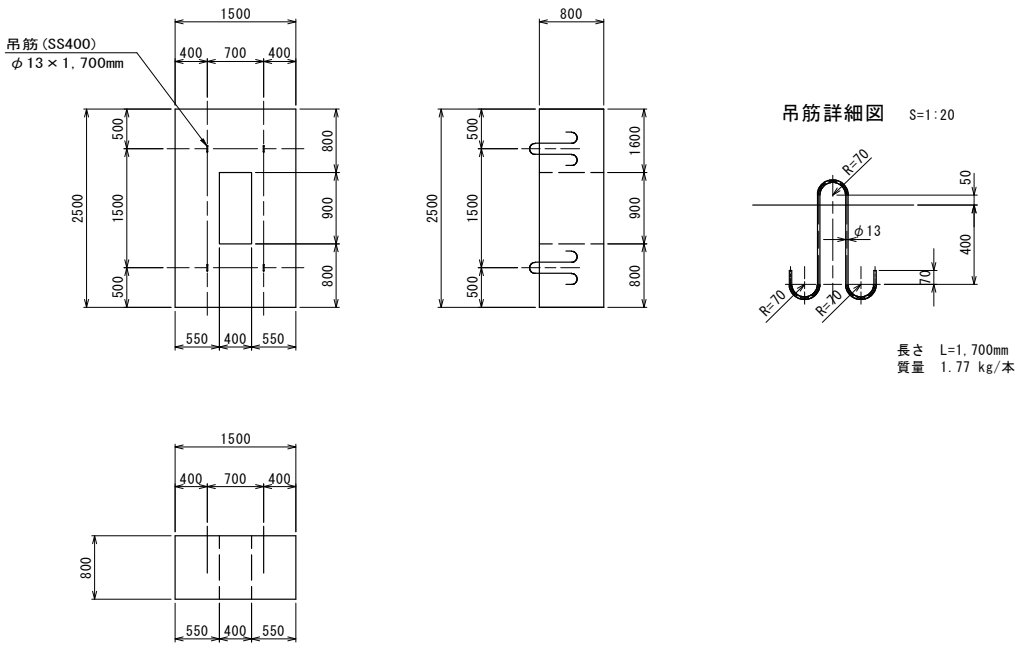
細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
根固ブロック製作 B1.50×H0.80×L2.50	W=6.23t	10 個
根固ブロック据付 B1.50×H0.80×L2.50		10 個

単位数量計算書

細 別：根固フック製作
規 格：B1. 50×H0. 80×L2. 50

1 個当り

略 図



材料／規格	算 式	数 量
コンクリート		2.71 m3
型枠面積		8.48 m2
底型枠		3.75 m2
実重量		6.23 t
吊筋	W=1.77kg/本	4 本

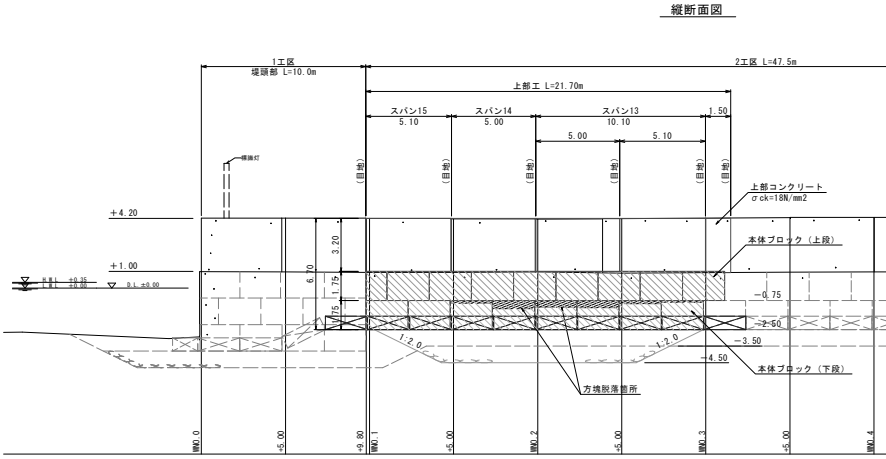
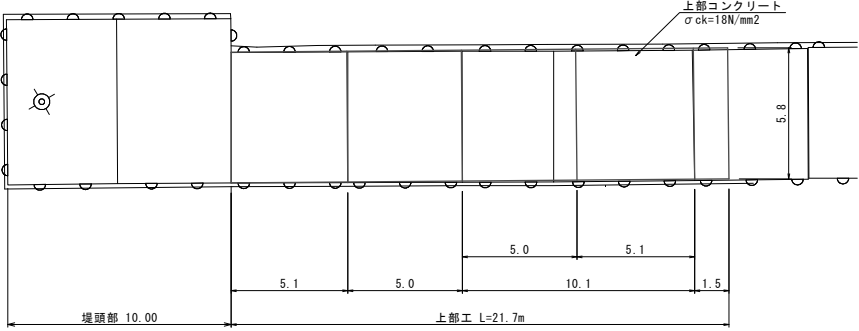
数量集計表

種 別：上部コンクリート工
規 格：

[illegible]

一般計算書

種 別：上部コンクリート工
ブロック：上部コンクリート工
区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
支保	側面=21.7×2面=43.4	
支保組立組外（重力式），海上施工		43.4 m
足場	側面=21.7×3.2×2面=138.88 妻部= 5.8×3.2×4面=74.24 138.88+74.24=213.12m2	
鋼製枠組足場架払（重力式），海上施工		213.12 m2
型枠	側面=21.7×3.2×2面=138.88 前面= 5.8×3.2×4面=74.24 138.88+74.24=213.12m2	
鋼製型枠組立組外（重力式），海上施工		213.12 m2
伸縮目地 t=10mm	5.8×3.2×6面=111.36 縦断面図  上部工平面図 	111.36 m2

汎用計算表

種 別：上部コンクリート工
ブ ロ ッ ク：上部コンクリート工
区 分：
細 別：コンクリート
規 格：陸上コンクリート打設, ポンプ車打設, $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

区間	幅	厚さ	長さ	計	備考
スパン15	5.8	3.2	5.1	94.66	
スパン14	5.8	3.2	5.0	92.80	
スパン13	5.8	3.2	5.0	92.80	
スパン13	5.8	3.2	5.1	94.66	
	5.8	3.2	1.5	27.84	
小 計				402.76	
合 計				402.76	

数量集計表

種 別：消波ブロック工
規 格：

[illegible]

一般計算書

種 別：消波ブロック工
ブロック：消波ブロック工
区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
消波ブロック 4t型, 撤去・据付 (再利用)	4t型コンクリート体積 $V=1.6\text{m}^3/\text{個}$ 空隙率 50% $V=2.8 \times 12.72 + 3.6 \times 16.26 = 94.15\text{m}^3$ $N=94.15 \times (1-0.5) / 1.6 = 29.42 \text{ 個}$ $=30\text{個}$	30 個

数量集計表

種 別：取壊し工

規格：

[illegible]

汎用計算表

種 別：取壊し工
ブロック：取壊し工
区 分：
細 別：コンクリート取壊し
規 格：無筋構造物, 静的破砕

区間	幅	厚さ	長さ	計	備考
スパン15	5.8	3.2	5.1	94.66	
スパン14	5.8	3.2	5.0	92.80	
スパン13	5.8	3.2	4.0	74.24	
スパン13	5.8	3.2	6.1	113.22	
	5.8	3.2	1.5	27.84	
小 計				402.76	
合 計				402.76	

数量集計表

種 別：撤去工

規格：

[illegible]

一般計算書

種 別：撤去工
ブロック：撤去工
区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
根固ブロック撤去 B1. 50×H0. 80×L2 . 50		10 個
被覆ブロック撤去 2t型		42 個
被覆ブロック撤去 4t型		8 個
合成樹脂系マット撤去	洗掘防止マット撤去根拠図より $5.8 \times 19.6 = 113.7\text{m}^2$	113.7 m2
立入防止柵撤去		1 式

数量集計表

種 別：運搬処理工

規格：

[illegible]

一般計算書

種 別：運搬処理工
ブロック：運搬処理工
区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
殻運搬 無筋コンクリート, 機械 積込	上部コンクリート 402.76 根固ブロック 2.71m3/個×10個=27.10 被覆ブロック2t型 0.881m3/個×42個=37.00 被覆ブロック4t型 1.855m3/個× 8個=14.84 V=402.76+27.10+37.00+14.84=481.70	481.7 m3
殻処分 コンクリート殻(無筋)	481.70×2.35t/m3=1132.0	1,132.0 t
現場発生品運搬 立入防止柵		1 式

数量集計表

種 別：仮設道路工
規 格：[illegible]

一般計算書

種別：仮設道路工
ブロック：仮設道路工
区分：

細別／規格 工事用道路盛土	算 式 / 図	数 量
		87.9 m3

平均断面体積計算表

種別：仮設道路工
ブロック：仮設道路工
区分：
細別：工事用道路盛土
規格：

測点	距離(m)	盛土			摘要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体積(m ³)	
①-①断面	—	0.0	—	—	
"	1.9	8.2	4.10	7.8	盛土B2
"	3.3	8.2	8.20	27.1	盛土B2
③-③断面	1.7	6.2	7.20	12.2	盛土B4
"	3.0	4.5	5.35	16.1	盛土B5
同点	0.0	5.2	—	—	盛土B6
④-④断面	9.5	0.0	2.60	24.7	
小計	19.4			87.9	
合 計	19.4			87.9	

一般計算書

種別：仮設道路工
ブロック：仮設道路工
区分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
土のう積 仕拵・積立・撤去	①-①断面 $8.7 \times 3.3 = 28.7\text{m}^3$ (坂路①) ②-②断面 $2.3 \times 1/2 \times 7.0 = 8.1\text{m}^3$ (坂路②) 土のう積 $(28.7 + 8.1) / 0.02\text{m}^3/\text{袋} = 1840.0\text{袋}$	1,840 袋
大型土のう 製作・据付・撤去 購入土		5 袋
敷鉄板 設置・撤去	$1.524 \times 3.048 \times (16 + 48 + 23) \text{枚} = 404.1\text{m}^2$	404.1 m2
敷鉄板 1524×3048×22	$16 + 48 + 23 = 87$	87 枚
工事用道路盛土撤去 掘削	仮設道路（工事用道路盛土）より $V = 87.9\text{m}^3$	87.9 m3
残土処理工 土砂等運搬	$87.9 + 28.7 + 8.1 + 5\text{袋} \times 1\text{m}^3/\text{袋} = 129.70$	129.7 m3
残土処理工 残土等処分		129.7 m3
現場発生品運搬 土のう袋		1 回
産業廃棄物処理 廃プラスチック（土のう袋）		1 式

数量集計表

種 別：回航費
規 格：

[illegible]

数量集計表

種 別：運搬費
規 格：

[illegible]

数量集計表

種 別：事業損失防止施設費

規格：

[illegible]

一般計算書

種 別：事業損失防止施設費
 ブロック：事業損失防止施設費
 区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
汚濁防止工 設置・撤去	汚濁防止膜根拠図より L = 80.0m	80 m
汚濁防止工 賃料	汚濁防止膜根拠図より L = 80.0m 【賃料日数】 概算施工日数より 汚濁防止膜使用日数 3日 漁港積算基準 5-4-(2) より (設置) 組 立・投下 : 80 × 0.5日 / 120m × 1.65 = 0.5日 えい航・設置 : 80 × 0.7日 / 120m × 1.65 = 0.8日 (撤去) 撤去・えい航 : 80 × 0.7日 / 120m × 1.65 = 0.8日 陸場・組 外 : 80 × 0.5日 / 120m × 1.65 = 0.5日 N = 3 + 0.5 + 0.8 + 0.8 + 0.5 + 2 = 8日	80 m
汚濁防止工 運搬 (往復)	(往復)	1 回

数量集計表

種 別：技術管理費
規 格：

[illegible]

数量集計表

種 別：安全費
規 格：[illegible]

概算施工日数

工種・種別・細別	規格	数 量	単位	施工日数		警戒船供用日数		備 考
				日進量	日数	要否	日数	
工事費(3-10西防波堤) 概算施工日数		1	式		99.048		46	不稼働係数考慮(×1.8) 178 日
汚濁防止膜使用日数					1.340			不稼働係数考慮(×1.8) 3 日
海上地盤改良工		1	式		1.862		1.862	
床掘工		1	式		1.231		1.231	
掘削	岩塊・玉石 水中掘削	90	m3	180	0.500	○	0.500	汚濁防止膜
掘削	土砂 水中掘削	190	m3	260	0.731	○	0.731	汚濁防止膜
土運船運搬工		1	式		0.631		0.631	
土運船運搬		270	m3	428	0.631	○	0.631	
基礎工		1	式		17.039		17.039	
洗掘防止工		1	式		0.140		0.140	
合成樹脂系マット 敷設		146	m2	1044	0.140	○	0.140	
基礎捨石工		1	式		16.899		16.899	
捨石投入(自積方式)		292	m3	180	1.622	○	1.622	
捨石本均し・荒均し(水中)		109	m2	13	8.134	○	8.134	
捨石本均し・荒均し(水中)		110	m2	15	7.143	○	7.143	
本体工(ブロック式)		1	式		6.926		6.926	
本体ブロック据付工		1	式		6.926		6.926	

概算施工日数

工種・種別・細別	規格	数 量	単位	施工日数		警戒船供用日数		備 考
				日進量	日数	要否	日数	
本体ブロック撤去・再設置	上段 B2.20×H1.75×L2.50 W=21.99t	8	個		1.004		1.004	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		8	個	17	0.471	○	0.471	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)		8	個	15	0.533	○	0.533	
本体ブロック撤去・再設置	上段 B1.80×H1.75×L2.50 W=17.96t	8	個		0.944		0.944	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		8	個	18	0.444	○	0.444	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)		8	個	16	0.500	○	0.500	
本体ブロック撤去・再設置	上段 B1.80×H1.75×L1.25 W=8.99t	1	個		0.090		0.090	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		1	個	24	0.042	○	0.042	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)		1	個	21	0.048	○	0.048	
本体ブロック撤去・再設置	上段 B2.20×H1.75×L2.50 W=22.99t	8	個		0.090		0.090	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		8	個	15	0.042	○	0.042	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)		8	個	14	0.048	○	0.048	
本体ブロック撤去・再設置	上段 B1.80×H1.75×L1.25 W=11.13t	1	個		0.090		0.090	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		1	個	22	0.042	○	0.042	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)		1	個	20	0.048	○	0.048	
本体ブロック撤去・再設置	下段 B2.20×H1.75×L2.50 W=21.99t	15	個		1.882		1.882	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		15	個	17	0.882	○	0.882	

概算施工日数

工種・種別・細別	規格	数 量	単位	施工日数		警戒船供用日数		備 考
				日進量	日数	要否	日数	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)		15	個	15	1.000	○	1.000	
本体ブロック撤去・再設置	下段 B2.20×H1.75×L1.25 W=11.13t	15	個		1.882		1.882	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		1	個	22	0.882	○	0.882	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)		1	個	20	1.000	○	1.000	
本体ブロック撤去・再設置	下段 B1.80×H1.75×L2.50 W=17.96t	1	個		0.944		0.944	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		8	個	18	0.444	○	0.444	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)		8	個	16	0.500	○	0.500	
被覆・根固工		1	式		2.113		2.483	
被覆ブロック工		1	式		1.743		2.113	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		60	個	39	1.538	○	1.538	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		8	個	39	0.205	○	0.205	
根固ブロック工		1	式		0.370		0.370	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		10	個	27	0.370	○	0.370	
上部工		1	式		19.987		14.146	
上部コンクリート工		1	式		19.987		14.146	
支保組立組外(重力式)		43	m	50	0.860	○	0.860	
鋼製枠組足場架払(重力式)		213	m2	100	2.130	○	2.130	

概算施工日数

工種・種別・細別	規格	数 量	単位	施工日数		警戒船供用日数		備 考
				日進量	日数	要否	日数	
鋼製型枠組立組外(重力式)		213	m2	66	3.227	○	3.227	
伸縮目地		111	m2	14	7.929	○	7.929	
陸上コンクリート打設		403	m3	69	5.841		0.000	
消波工		1	式		1.483		1.483	
消波ブロック工		1	式		1.483		1.483	
消波ブロック 撤去・再設置		30	個		1.483		1.483	
ブロック運搬据付・仮置(海上一連方式)		30	個	42	0.714	○	0.714	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)		30	個	39	0.769	○	0.769	
構造物撤去工		1	式		26.229		1.729	
取壊し工		1	式		24.500		0.000	
コンクリート取壊し	無筋構造物,静的破碎,二次破碎まで	403	m3	-	24.500		0.000	
撤去工		1	式		1.729		1.729	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)	根固ブロック 6.23t/個	10	個	27	0.370	○	0.370	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)	消波ブロック 2t/個	42	個	40	1.050	○	1.050	
ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)	消波ブロック 4t/個	8	個	40	0.200	○	0.200	
洗堀防止マット撤去(合成樹脂系マット敷)		114	m2	1044	0.109	○	0.109	汚濁防止膜 (※布設日数準用)
仮設工		1	式		23.409		0.000	

概算施工日数

工種・種別・細別	規格	数 量	単位	施工日数		警戒船供用日数		備 考
				日進量	日数	要否	日数	
仮設道路工		1	式		23.409		0.000	
路体(築堤)盛土	施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	90	m3	370	0.243		0.000	
土のう工	仕拵、積立、撤去 購入土山土 CBR $\geq$ 12	1840	袋	95	19.368		0.000	
大型土のう制作・設置	製作・設置 購入土 バックホウによる設置 超低騒音型土のう 耐候性大型土のう 2t用 径110×H110cm 丸型 長期仮設(3年)対応山土 CBR $\geq$ 12	5	袋	36	0.139		0.000	
大型土のう撤去	作業半径 6m以下 超低騒音型	5	袋	144	0.035		0.000	
敷鉄板設置	敷鉄板設置 排出ガス対策型(第3次基準値)	404	m2	656	0.616		0.000	
敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 排出ガス対策型(第3次基準値)	404	m2	701	0.576		0.000	
掘削	土砂 上記以外(小規模) 標準	90	m3	37	2.432		0.000	